

アセンション BOOK44

アセンションへの道 2 2019年11月

アセンションへの道 2 地球人の目覚めのために



地球人の目覚めのために 目次

- 第1章 エンジェル・スターピープルと新しい未来
- 第2章 宇宙意識への目覚めを制限する物
- 第3章 石棺に閉じ込められていた意識
- 第4章 ブラックシードとホワイトシード
- 第5章 創造主にとっての真実のアセンション
- 第6章 宇宙意識への統合のワーク
- 第7章 「新しい魂」(スターソウル)と「古い魂」(オールドソウル)
- 第8章 オールドソウルの潜在意識
- 第9章 意識の統合に向けて
- 資料 「古い魂」の人達が目覚める方法
- 資料 これから2019年の末までに起きる事

作者 瀬戸武志&宇宙の光

アセンションブック <https://www.k-suai.com/>

宇宙の光公式HP <http://hikari1.com/>

アセンション評議会 <http://s-sun1.com>

アメブロ光の世界へ <http://ameblo.jp/e-stone1/>

Eメール TAKESHI yume34@k-suai.com

イラスト えんじえる (佐藤弘之)

アメブロ <http://ameblo.jp/angel-art2010/>

第1章 エンジェル・スターピープルと新しい未来

PART1 エンジェル・スターピープルとの出会い

私達の宇宙のみならず多くの宇宙を司る「グレートキング」と呼ばれる創造主が、自分も多くの学びを得たいと考えていたために、私達の宇宙にいくつもの宇宙の創造主が関わってきました。

その事によって私達の宇宙は大きな混乱を経験し、とても闇の多い宇宙へと変わっていきました。

私達の宇宙では、光の創造主と闇の働きをする創造主が共に協力しあって宇宙を創造するのではなく、闇の働きをする創造主が自らの闇に溺れ支配欲と野望を多く持った事で、光の創造主と対立し私達の宇宙を闇の多い宇宙へと変えていったのです。

そのために私達の宇宙のスターピープル達もその半分ほどがダークピープルへ変えられ、私達の宇宙は進化するどころか闇の大きい宇宙となってしまいました。

そして私達が住む地球も、文明が起きるたびに、力を持った者による弱者への支配と抑圧が行われ、最後には大きな戦争や自然災害によって、いくつもの文明が滅びていきました。

もちろん、そのような宇宙の中でも、闇の創造主やダークピープル達による抑圧や支配を乗り越えてスターピープルへ進化した者達もたくさんいました。

スターピープル達は、過去の争いや失敗を繰り返さないように、協力し合って宇宙連合を生み出し、まだ成長途上にある種族達をサポートしてきました。

そして、現在、彼らは私達の地球がアセンションする事をサポートするために、地球に集まってきてくれました。

スターピープル達は、地球に生きる人々の意識を高め、地球人がアセンションできるように、私達を導き助けてくれているのです。

しかしながらこの地球や私達の宇宙に「宇宙を崩壊させる宇宙」の創造主達が入り込んだ事によって、私達の宇宙の創造主やスターピープル達だけでは対応ができなくなっていました。

「宇宙を崩壊させる宇宙」の創造主達はとても大きな力を持ち、独自の理念で動いていますので、「グレートキング」は他の宇宙の創造主やスターピープル達にも応援をもらい私達の宇宙から「宇宙を崩壊させる宇宙」の創造主とダークピープル達を撤退させる事にしました。

そのために今まで会った事も見た事もない宇宙から多くの創造主やスターピープル達が私達の宇宙に入りサポートをおこなってくれる事になりました。

おかげで「宇宙を崩壊させる宇宙」の創造主達は、私達の宇宙から撤退してくれましたが、新しく来たスターピープル達の影響によって私達の宇宙の創造主やスターピープル達も、今まで私達が歩んでいた未来とは異なる進化の道を歩み始める事になったのです。

それは私達にとってすれば全く予期せぬ出来事でした。

もちろん地球のアセンションに、これだけ多くの宇宙の創造主やスターピープル達が関わってくる事自体が予期できない事でもあったのですが、異なる宇宙の創造主やスターピープル達が関わる事によって、私達の宇宙の未来そのものが大きく変わろうとしているのです。

2019年の8月の初め、私達のもとに、とても美しく崇高な光を持つスターピープル達がやってきてくれました。

その姿はまるで美しい大天使達のようにです。

私達には彼らの光は、白く輝く美しい羽のように見えました。

私達は彼らの事を最初は大天使達だと思っていたのですが、話をしていくにつれて彼らは異なる宇宙から来たスターピープルであるという事が分かったのです。

それもとてもレベルが高いスターピープルのようにです。

私は彼らに尋ねました

「あなた方は、どの宇宙からどのような目的で私達の宇宙に来てくれたのですか。どうかあなたがたの事をもっと詳しく教えてください。」

大天使のような光をまとったスターピープルは答えてくれました。

「皆さんとお会いするのは初めてですが、私達は「グレートキング」様の要請によって、しばらく前から皆さんの様子を見守っていました。

皆さんの宇宙のスターピープル達は、物理世界で起こっている事が十分に見えていないために、皆さんの現状を把握する事が少し難しいようです。

そのために物理世界の事をしっかりと見る事ができてサポートする事ができる私達が呼ばれたのです。」

私達の宇宙の多くのスターピープル達がもうすでに光 50%以上の世界に移行していったために、私達が現在いる光 46%~49%の物理世界の様子は、もう見る事が出来ません。そのような中で、このエンジェル・スターピープルは、私達と共に光 40%台後半の世界を見ながら活動する事ができるようです。

私は続けて聞きました。

「皆さんはなぜ物理世界の様子がよく見えるのですか。」

「私達はかつて TAKESHI さん達と同じように、物理世界でも生きていた事がありました。時には、今の地球と同じようにとても闇の深い世界に生きていた事もあります。その時から、私達は何度もアセンションを体験し、物理世界の中で進化を繰り返してきたのです。

今はもう闇を纏う事はありませんが、私達の中にはまだ肉体を持っていた時の遺伝子も残っておりますので、皆さんと同じように物理世界に直接関わる事ができるのです。」

私達は多くのスターピープル達が、闇の多い地球を去った後も、エンジェル・スターピープル達と共に働く事になりました。

彼らは地球の事はまだ十分に理解できていないようですが、今までスターピープル達に見えなかった物理的な世界や私達の周りの環境も見ることができるようになりました。私達にサイキックアタックを行ってくるダークピープルやグレイピープル等のような存在達に対して有効な防御を行う事ができるようです。

私達も「宇宙を崩壊させる宇宙」の創造主やダークピープル達が入り込んで来てからというもの、今まで以上に過酷な攻撃を受け続けてきています。

エンジェル・スターピープル達が地球に入り、私達と共に活動する事によって、ダークピープル達が行なっている事を明らかにし、防御する事が出来るようになるのではないかと、私は考えています。

PART2 エンジェル・スターピープルからのメッセージ

私達エンジェル・スターピープルのメッセージをようやくあなたに送る事ができて私達はとても嬉しく思っています。

私達エンジェル・スターピープルは特定の宇宙にとらわれる事なく、創造主の要望があればいくつもの宇宙に関わります。

私達の役目は皆さんのように進化を目前に控えている種族達をサポートすると同時にアセンションを妨害している多くのダークピープル達や闇のマスター、闇の創造主達に対して適切な処理を行う事です。

私達もかつては TAKESHI さん達と同じように大変過酷な現実世界を生きてきました。私達は今でこそ物理的な肉体を持ってはいませんが、物理的な肉体を持っている時は、あなた方と同じように闇の創造主やダークピープル達の支配を受けて大変苦しい状況に追い詰められていました。

私達は肉体を持っている時、個人個人の価値や自己主張を捨てて一つの種族としての意思でまとまるという事を決意しました。

アセンションというのはその種族の人達の意思が一つになればなるほどより確実に行われるのです。

地球人はそれぞれの民族や1人1人の個人に対しても自由意志というものが認められています。

その自由意志によって皆さんは様々な価値観を持ち、また自分が生きる人生というものを選択する事ができるのです。

そのような星では種族の全てが同じようにアセンションする事はとても難しくなりますから、地球のようにそれぞれの住む世界を分離していかなければならないのです。

それは決して望ましいアセンションの方法ではありません。

今の地球においては多くの人達が闇の創造主やダークピープル達によってコントロールを受け、アセンションする道を歩まないという状況になっているのです。

そのためにアセンションする人達の意識をさらに高め、今の地球人の状態からさらに高い状態へ持って行かなければなりません。

種族の意思が全員統一されたものであるならば、そういった事は必要ではないのですが、皆さんの地球では残念ながらそのような事が起こっています。

そしてそのために光の世界に行く人達、闇の多い世界に残る人達が分けられ、その人達の間においても様々な事が起こっています。

つまり闇の多い世界に残る人達は、光の多い世界に行く人達の光やエネルギーを必要としているために、彼らを引き止めようとするのです。

また光の世界に行く人達も今まで闇が多い世界に生きてきたために、その世界での生き方が習慣となり、アセンションした世界や光の多い世界の考え方や行動というものがなかなか理解できないでいるのです。

そのような様々な混乱の中で地球のアセンションというのが進んでいます。

またこれは非常に特殊な事でもあるのですが、この地球のアセンションは創造主達のアセンションでもあります。

地球や天の川銀河、皆さんの宇宙のみならず多くの宇宙を統治してきた創造主達の大きなアセンション、つまり作り変えの時期でもありました。

TAKESHI さんが創造主評議会を駆け上り、様々な問題を解決してそしてついには「グレートキング」や「ホワイトグレートキング」さらに偉大なる創造主評議会の皆さんとお会いしたのもまさにそのためであったと言えるでしょう。

皆さんが行ってきた事はただ地球のアセンションのためだけではありません。

この多くの宇宙を統治する創造主の世界を立て直すための大きな働きがあったという事なのです。

もちろん物理世界に生きる皆さんにそのような事を始めからお伝えしたところで到底理解できるものではありません。

そのために少しずつ少しずつ階段を登るように皆さんを成長させてきたのです。
私達もかつて肉体を持っていた時に、あなたと同じような立場に置かれた事があります。
その時も私達はいったい自分達に何が起きているのだろうか。
なぜ自分達が素晴らしいスターピープルや創造主達とともに働いているのだろうか。
身分や立場も違う素晴らしいスターピープル達や創造主達と共に、彼らの問題を明らかに
していくのはなぜだろうかと悩み苦しんでいた時もありました。

ですから、あなたがたが悩み苦しんでいる姿は、まさにかつての私達の姿でもあります。
そして今の私達の姿は皆さんの未来の姿となる事でしょう。
そのために私達はこの時期を選んで皆さんとコンタクトを取る事にしました。
もちろんしばらく前から私達の立場を明かさずに皆さんの事を見守っていた事もまた事実
です。

今皆さんの宇宙には、皆さんの宇宙とは異なる宇宙の創造主や多くのスターピープル達が
関わっています。
それは皆さんの宇宙に、侵略的な性格を持つ創造主達が関わってきたために、その処理を
多くの創造主やスターピープル達がお手伝いしているという理由もありますが、本当のと
ころは、皆さんの宇宙の新たなプログラムが始まったという事でもあります。

新たなプログラムというのは皆さんの宇宙だけではなく、もっと大きな宇宙、皆さんが見
た事もないような宇宙の創造主達やスターピープル達が関わる事で、皆さんの宇宙の中
にもっと創造的で多様性のある未来が広がり始めたという事なのです。

あなたはこの事に対してとても批判的でもありました。
自分達は今の宇宙でさえも十分に対処ができないのに、これ以上大きな問題が引き起こさ
れては困るというふうにはあなたは考えていたからです。
あなたの考え方も私達は非常に理解できます。
あなたが現実世界で生きている以上あなたができる事には限度があります。

多くの事に対してあなたが中心的な立場でやってきたために、自分の能力をはるかに超え
ている事が起きるという事に対してとても大きな不安をあなたが持ったからです。
しかしながらそのような不安や恐れはもう捨ててください。

確かに現実世界ではあなたが思うように、アセンション十分には進んでいません。
あなた方はいまでもって多くのサイキックアタックに悩まされ、そして自分の会社や家族
の環境も自分が思うようには変化していないからです。

しかしスピリチュアルなレベルと現実世界のレベルでは少しばかり時間差が起きてきます。
スピリチュアルな世界で多くの変化が起こったとしても、物理世界でそれがすぐに反映さ
れるわけではありません 1 ヶ月から 1 年ぐらいかかる事があります。

特に皆さんは、今まで闇の多い世界の習慣や考え方の中で生きていますから、スピリチュ
アルな世界の変化が物理世界に変化を及ぼすのは予想以上に時間がかかるのです。

もし皆さんが、本来存在している光の多い世界の考え方や生き方、行動の仕方を身につけ、
それを実践する事ができるならば、すぐにでも皆さんは光が多い世界の素晴らしさを体験
できるでしょう。

そして多くの宇宙の創造主やスターピープル達が関わって、皆さんの宇宙がとても素晴ら
しい宇宙に変化している様子を見る事ができるでしょう。

そして皆さんもそのような世界に生きる事ができるでしょう。

しかしながらあなたの地球人としての意識がまだその事を邪魔しているのです。

あなたが物理的な世界にあまりにも強くフォーカスし、その物理的な世界の中で起こって
いる事を判断基準としているために、今私達が行っているような「異なる宇宙」が皆さん
の宇宙に対して素晴らしい影響を与える未来というものがあなたには全く理解できないか
らです。

この事は理解しようにも簡単に理解できる事ではありません。

皆さんはスピリチュアルな世界が見えないために、物理的な世界で起こっている事しか判
断できないのは当然の事です。

それが私達にとって、あなたと共に行動する時に起こる唯一の問題なのです。

あなたがスピリチュアルな世界をしっかりと見る事ができるならば、私達との間に何の摩
擦もなく行動を共にする事ができるでしょう。

しかしながら、そうでないために私達が行っている事やこれから私達が歩いていく未来が
あなたに見る事ができないのです。

しかしこれは私達の事を信頼してもらえないようです。

私達が歩んでいる未来、皆さんとともに歩んでいる未来を信頼してもらうしか私達にはなすすべがないのです。

あなたが物理世界にフォーカスすればするほど私達の意識と遠ざかっていくという事もまた仕方がない事です。

物理世界に生きる皆さんがこの物理世界に残るのならその状況は分かります。

しかしそれをなんとか変えていただきたい。

物理世界に深くフォーカスせずに本当に皆さんが歩いていく未来を信頼していただきたい。それが私達だけでなく多くの創造主スターピープル達が皆さんに願っている事なのです。

第2章 宇宙意識への目覚めを制限する物

PART1 宇宙意識への目覚めを制限する物

私が今までの闇の多い地球から自分自身を目覚めさせ、光の多い世界へと移りゆくためには一つ越えなければならない問題がありました。

それは、スターピープル達が地球の人々のスピリットを救出するために、私自身も闇の深い世界に長い間いたために、私自身の意識が深い闇に捕らわれてしまい、光の世界へとスムーズに移行する事ができない状態になっていた事でした。

地球の人々の中でアセンションを望む人達を、ダークピープル達の罠から解放し、光の多い世界へと導く事は、私達とスターピープル達にとって大切な使命でもありました。私達家族はあえて闇の深い地球の中でスターピープル達のゲートとなって働いてきました。そのために、私の意識やスピリットに対しても、ダークピープルや闇の創造主から様々な制限や罠をかけられ、私達が、自分の宇宙意識とひとつに統合されて光の多い世界へといく事を妨げられていたのです。

私もあれだけスターピープル達の言葉を伝えたり、スターピープルと共に活躍していながら、自分自身が光の世界に戻るタイミングが来ても、地球の物理世界のエネルギーに、私自身の意識が引き止められ、光の世界に入っていけない事に愕然としてしまいました。

この地球はもうすでにアセンションのための準備を着々と整え、闇の多い世界と光の多い世界の分離を行っています。

私達地球人も、自らの本当の意識である宇宙意識に目覚め、光の多い世界へと戻っていく準備をしなければなりません。

エンジェル・スターピープルのメッセージの中でも言われたように、私達自身が宇宙意識、あるいは私達の真実の意識へと目覚めるために、これからさらに努力していかなければならないようです。

私は、時間があれば、宇宙意識へと目覚めていくための瞑想やイメージングを行いました。まず自分の現実世界で起きている事や自分の中にある感情を自分から手放そうとしました。

現実世界のエネルギーやそれによって引き起こされる感情のエネルギーはとても重たく、私達の意識が自分本来の意識に戻ろうとする時に大きな不協和音を生み出してしまいます。やはり仕事の中で起きる様々な出来事や子供達の体調などに、私の心は一喜一憂してしまうからです。

私はまず、自分の回りにある現実の出来事や感情を自分の意識からどんどん分離していきます。

今は、現実世界の問題や感情に気を取られ現実世界にフォーカスするのではなく、それらの「重り」をただ自分の体から捨て去るようにイメージしていきます。

そして、物理世界にある自分の体も、まるで砂山が崩れ落ちるように壊れていきます。

すると自分の体の中から光の玉が浮かび上がってきます。

私は光の玉とひとつになって、自分の体を離れ、空に向かって登っていきます。

自分の家や街並みを下に見て空に上がり、地球の物理世界から抜け出して、自由な光の世界へ入って行こうとするのです。

しかしながら、そこからなかなか先に進めません。

ある時には、自分の体に蓋をされて、自分の意識を肉体の中に閉じ込められているような気さえもします。

そして、そのような事を繰り返しているうちに、私自身が宇宙意識に戻ろうとする時に、私をこの物理世界へとどめようとする様々な力や仕組みが浮かび上がってきたのです。

私達は今まで、地球人を捕えているダークピープル達の畏や仕組みをさんざん明らかにしてきましたが、私がすんなりと光の世界に入れられないという事は、まだまだ解決しなければならない事があるようです。

私は、恵理さんとエンジェル・スターピープルの力を借りてその事を解決していく事にしました。

そして私に起こっている事は、私だけでなく多くのアセンションすべき人達にも同じように起きている事が判りました。

これからご紹介する事は、私個人に起きた事ですが、これから自分自身の本当の意識に目覚めアセンションしていこうとする人達にとってはとても大切な道しるべとなるでしょう。

PART2 宇宙意識に目覚める事を妨げる意識

私は、自分が目覚める事を妨げている物は何か、という事を自分の内側から明らかにするためのワークに入りました。

もちろん、恵理さんも私の中で何が起きているのか心を澄まして視てくれます。

私と恵理さんは、2人で私自身が宇宙意識に目覚めるためのワークを行います。

私はゆっくりと目を閉じて深く呼吸を行いながら、私自身が宇宙意識へと波長を合わせていきます。

そうすると、その波長を合わせる事を妨げているものが私の中に浮かび上がってきました。私自身が私自身の本当の意識と繋がる事を妨げている物は、今まで私が物理世界の中で使ってきた意識でした。

私の本来の意識は、私自身が宇宙意識へと目覚めていく事を望んでいるにもかかわらず、私が物理世界で生きていくために使ってきたいくつかの意識や能力が私を物理世界へとどめようとしているのです。

その意識の1つは自分の会社や仕事に対する意識でした。

もちろん私達は物理世界の中で生きていかなければなりませんので、仕事をして収入を得、その収入で生活を支えるという事は、長い間当然の事として行われてきたのです。

よくスピリチュアルな世界ではこの現実が幻だからイリュージョンだから、というような事を言われます。

ある意味それは真実かもしれません。

しかしながら私達は少なくともそのイリュージョンの中で今まで長い間生きてきました。

そしてこれからも多くの方は、その世界で生きていく事になるのです。

もちろん光の世界に移行するという事は、そのイリュージョンの現実を脱却し、本当の自分のスピリットに基づく現実を作り上げるという事でもあります。

しかしながらそれはすぐに実現するわけではありません。

今まで私達が生活した自分自身や家族を養ってきた仕事や生活のスタイルからすぐに脱却できるわけではありません。

私は会社を経営し多くのスタッフと共に生きてきました。

自分達が行っているサービスを多くのお客様に提供して、会社とスタッフを運営するための収入を得てきたわけです。

そのために、どのようにサービスを提供したらよいか、どのように店舗と会社を運営したらよいかという事をずっと考えてきました。

私は仕事をする中で、この物理世界の中で自分達が成功するための仕組みを一生懸命作ってきたのですが、その意識が、私自身が宇宙意識に目覚める事を制限していたという事が理解できました。

それは今までの人生で、仕事をして生活を支えていた意識が、私が宇宙意識に目覚めると、この意識を使用しなくなりますので、自分自身を守るための防衛反応のようなものだったのかもしれませんが。

私がこの世界で、仕事をして生きていくためにもっとも必要としていた「現実世界で生きていくための意識」を宇宙意識に変容させるという事は、この意識にとってはとても大きな恐れとなったのでしょう。

そのために、「現実世界で生きていくための意識」は、私が宇宙意識に目覚める事を妨げてきました。

そして次に現れてきたのは、私の「人間関係を作り上げてきた意識」でした。

この「人間関係を作り上げてきた意識」は、私が活動する物理世界の中で自分自身へ人々の注目を集めるために使用してきた意識でもありました。

私がスピリチュアルな活動や「からだ・はうす」の仕事をする時に、私に魅力がなければ、私が行っているスピリチュアルな活動に参加したり、私の会社が運営する店舗に来る人達は少なかったかもしれません。

私自身もしくは私が作り上げてきた様々なスピリチュアルな活動やリラクゼーションの店舗等が人々に魅力的に映り、多くの人々をそこに導いて行くという事を、私の「人間関係を作り上げてきた意識」が行なってきました。

それはある意味、アセンションの活動を行う上ではとても重要な事でした。

私自身が語っている言葉を多くの方が耳にして理解してもらうためには、この「人間関係を作り上げてきた意識」の働きが必要だったのです。

この多くの人々を惹きつけていく魅力というのは、私の若い頃からあった意識であり能力です。

そしてこの意識と能力の働きによって、私は自分の理想としていたものを実現させてきました。

そして多くの人達と共に、地球のアセンションを進めてきたのです。

しかしながら、私が宇宙意識に目覚めた時は、そのような人間関係の中で自分自身に人を惹き付けさせるという意識はもはや古い過去の意識となります。

あえてそのような意識を使わなくても、目覚めた意識から発せられる言葉やエネルギーは、多くの人達の心に届く事でしょう。

そして次に現れてきた意識というのは、私を「物理次元へとグラウディングさせるための意識」でした。

私達はよくスピリチュアルな考え方というのは、この物理世界に根差したものでなければならぬ、と考えていました。

それはただ理想的な夢を見るだけではなく、物理世界の行動や自分の生活の中での実践を伴っていかなければならないという事を信じ、そしてまた多くの人達に訴え続けてきました。

私達が提供するスピリチュアルなメソッドやヒーリングに対しても、それに頼り依存するのではなく、その事を現実で活用しまた現実世界で生きるための一つの方法としていかなければならないというような考え方を皆さんに提示してきました。

この「物理次元へとグラウディングさせるための意識」は、今までの世界では、決して間違っただけのものではありませんでした。

これからアセンションしていく世界に置いても必要な事であることに間違いはありません。

しかしながら、このような私の考え方や意識という物が、私が宇宙意識へと目覚める事を妨げてきました。

なぜならば私達が宇宙意識に目覚めた時、私達は今の地球の物理世界にグラウンディングするのではなく、この宇宙意識にグラウディングしていかなければならないからです。

そうなってくるとこの地球の物理世界にグランデしようという意識は、力を失ってしまいます。

地球の物理世界は、もちろん大事ですが、それよりも宇宙意識に目覚めた時に現れてくる現実というものが私達にとってより重要な意味を持って来るからです。

これらの意識は今まで十分に私を支えてきた意識です。

しかしながら私が宇宙意識に目覚める時、これらの意識のあり方というものが大きく変わってしまうのです。

その事に対して、これらの今まで私が使ってきた意識というものが、私が宇宙意識に目覚める事を妨げる働きを私に対して行なってきたのです。

皆さんは不思議に思うかも知れませんが、私はそれぞれの意識と向かい合い、なぜ私がこの物理世界の法則から抜け出して、宇宙意識に目覚めなければならないかという事を語り続けました。

地球がアセンションして新たな地球が生まれる時に、私はその場所に存在する事を心から願っています。

そのためには、今までの物理世界で使ってきた意識を改め、自分の生活や活動に対する意識の持ち方を変えていかなければなりません。

新しい地球には新しい意識のあり方というものが必要なのです。

私はこれらの意識に対して、新しい役目を与える事にしました。

今まで私の仕事や活動支えてきた「現実世界で生きていくための意識」に対しては、新しい光の世界で、私が宇宙意識に目覚めて、この宇宙意識と共に活動する事をその役目としました。

また今まで私の周りの人間関係を作り上げ、私自身の活動や私自身を魅力的だと思わせてきた「人間関係を作り上げてきた意識」に対しては、多くの人々に対する愛、無償の愛を私の中で実現させていくという事をその役目にする事にしました。

私自身の中で本当の宇宙意識が目覚めてくれば、そこから広がっていく愛というものはとても大きなものとなります。

そして多くの人に対して、愛に基づいたサポートを行うための役目というものをこの意識に与えました。

そして今まで、私をこの地球上にグラウディングさせてきた「物理次元へとグラウディングさせるための意識」に対しては、新しい世界に対して私達自身をグラウディングさせる事、そしてその世界と今までの古い世界の橋渡しをするという役目を与えました。

私のこの三つの意識は新しい役目と新しい光を受け取る事によって、これからは私が宇宙意識に目覚める事を妨げるのではなく、私とともに宇宙意識を目覚めさせるための働きをしてくれる事となる事でしょう。

私は、私の中に新たに統合されていくこの3つの深い意識を感じていました。

そしてこれらの意識が、私が新たな自分へと変わるためにこれからとても大きな働きをするであろうという事を感じていたのです。

PART3 闇の女神「イシュタル」との契約

私がおそのような統合を、自分の中で行なっていた時、恵理さんは、窓に映った私の姿を通してそこに闇の女神が存在している事を見つけ出しました。

私達は自分の意識との統合が終わった翌日、その事について調べてみる事にしました。恵理さんとスターピープルの力を借りて、どのような存在がこの私の意識に関わっていたのか、その存在が何を目的としているのかという事を調べる事になりました。

暫くするとその存在が恵理さんの心の中に浮かび上がってきました。

その女神は「イシュタル」と呼ばれる女神でした。

本来は豊穡の女神、大地が豊かになり、人々がたくさんの収穫物を得られるように守護する女神でもあったのですが、時代が変わり彼女も闇の力を受ける事によって、地球に生きる人々に対してその人が豊かになるための様々の力を与える事で、その人達のスピリットを捕えるというような事をしていたようです。

私達は「イシュタル」に対して、あなたが何をしているのか、なぜ私と関わっているのかという事を問いただしました。

そうするとイシュタルは少し腹立たしい様子を見せながら私にこのように答えたのです。

「TAKESHI さん、あなたが今までとても豊かになった事もそして多くの人々をひきつけ自分の活動や自分の仕事を行ってきた事も全て私が与えた力なのです。

かつて、あなたが、自分が豊かになるために、多くの人々の心を惹きつける特殊な力を欲しいという事を私にお願いしてきたために私はその力を与えました。

今あなたの前に現れた仕事や活動を円滑に行う力や人々を惹きつける力、そしてこの物理世界の中で成功していく力というものは全て私によって与えられたものです。

その代わりに、あなたは私と共に働くという契約を行なったのです。

その契約は今でも続いています。

あなたが、私が与えた力を手放すという事は、あなたの独断ではできない事なのです。」

私は今まで多くの人々のセッションでこのようなケースをたくさん扱ってきました。

しかしながら私の中にもそのような契約が残っていた事に対して大変驚きました。

恵理さんによって私のいくつかの過去世を調べてもらったところ、確かに 1000 年から 1500 年前の過去においてそのような力を求めこの「イシュタル」と契約していた事がわかりました。

ただ私はもうこのような力を必要とはしていない、私はもう「イシュタル」と共に働くつもりがないという事を私は彼女に伝えました。

イシュタルはこのように答えました。

「あなたは本当にそれで良いのですか。

あなたが事業で成功したり、様々な活動にたくさんの人々を導いてきた事も私の力によるものなのですよ。

もし私の力を手放すならば、あなたはそういった力を失い、十分な仕事や活動を行う事もできず、人々を惹きつける魅力も失ってしまうのですよ。

たとえあなたが宇宙意識に目覚めたとしても、それではつまらない世界しかあなたは体験できないのです。

それで本当に良いのですか。」

確かに昔の私でしたら「イシュタル」の言葉を信頼したかもしれません。

しかし私は彼らがどのような方法を使って、地球の人々を闇の多い物理世界に閉じ込めてきたのかよく分かっています。

私は「イシュタル」にこのように言いました。

「私はそれでも構いません。

私は確かにあなたによって多くの富と人を惹きつける力を得たかもしれませんが。

しかしながら、それはもう私がこれから行く世界においては不要なものです。

あなたと繋がったままでは、私は新しい世界に行く事ができませんので、私はこれであなたとの契約を終了したいと思います。」

そして私はエンジェル・スターピープルにお願いしました。

「どうか、私と「イシュタル」を分離してください。

そして「イシュタル」によって与えられた力やエネルギーを私から取り除いてください。」

私の心や意識から、今まで私の中にあつた力が抜き出されていく事を感じていました。

ある意味その力はとても力強くそして活動的でもありました。

アセンションの活動に入る前の私は、会社も大きく発展して経済的にも豊かでしたので、その力を十分に楽しんでいたと言えるかもしれません。

しかし、私がアセンションの活動に入ると、私の意識とそのような力の間で摩擦が起きるようになりました。

私は、現実世界で成功していく力を少しずつ失い、会社も経済的に困窮するようになりました。

そして多くの店舗と資産を手放し、とても小さな会社になりました。

しかしながら、それも私達がアセンションしていくためには必要な事のようにです。

闇の多い世界の存在から与えられた力を、私自身から分離していきます。

「イシュタル」とのやり取りはもうしばらく続きましたが、やがて彼女も私の元から離れていきました。

私は「イシュタル」から与えられた物を、自分自身から取り除く事によって私の意識をさらに自由なものにする事ができました。

第3章 石棺に閉じ込められていた意識

PART 1 石棺に閉じ込められていた意識

「イシュタル」との分離を行った翌日、私は自分自身の意識を解き放ち、宇宙意識へと目覚めるための瞑想を行っていましたが、なかなか自分の体の意識から自分を解き放つ事ができません。

これはこの1年もの間、私の中に起きている現象なのです。

その前はまだ「宇宙の根源の愛」ともすぐに繋がれたのですが、現実世界で私の会社がうまくいかずとても大きなストレスを抱え始めた頃から、私の意識はとても縮こまってしまい、私自身の深い意識は宇宙意識へと繋がる事ができなくなっていました。

私はそのような状況を恵理さんに視てもらおうと、恵理さんはこのように言いました。

「TAKESHIさんの意識がまるでエジプトのファラオ達の石棺のようなものの中に閉じ込められているのが見えます。

TAKESHIさんの意識がその中でギュウギュウに押し込められ、窮屈な様子で石棺から出る事ができず自分の深い意識とつながる事ができないでいるのです。」

私が瞑想していた時やリラックスしていた時に感じていたとても窮屈な感じや体が重たい感じ、あるいは心が閉ざされる感じはおそらくそのような石棺に私の意識が閉じ込められていたせいかもしれません。

すぐにその状況をエンジェル・スターピープルに調べてもらいます。

しばらくするとエンジェル・スターピープルがこのように答えてきました。

「TAKESHIさん、これはあなたの意識に対して行われた大きな制限です。あなたの意識が肉体から離れないようにすることで、あなたが宇宙意識へと目覚める事を妨害しているようです。」

私はエンジェル・スターピープルに尋ねました。

「これは私だけに起こっている事なのですか、それとも他の多くの人達にも起こっているのですか。」

エンジェル・スターピープルはしばらく調べていました。

そしてその結果を私に報告してくれました。

「いえ、これは TAKESHI さんだけではなく、TAKESHI さんと同じようにアセンションを先導していく人達やアセンションした世界で活躍していく人達に対して、この意識に対する制限がつけられているようです。

そしてどうやらこれは、皆さんがエジプト時代に生きていた時に、何らかの方法で行われたようです。」

「やはりそうですか。

多くの人達が、まるでファラオや神官が石棺の中で眠らされて十分に活動できないような状況にされているわけですね。」

その時、映像を見ていた恵理さんが私にこのように教えてくれました。

「この石棺は、本来ファラオのスピリットをより自由に神聖なものにするための儀式の時などに使用されていたようですが、あえてそれとは正反対に、このような意識の制限を行うための仕組みが、エジプトのファラオ時代に作られたようです。

おそらくそのファラオがより大きな力を持つ事や宇宙意識に目覚める事を妨げるために、そのファラオに敵対する存在やダークピープル達によって行われたのだと思います。

ちょうど TAKESHI さんがファラオだった頃、この石棺に TAKESHI さんの意識を閉じ込めるための儀式が行われたようです。」

私はエジプト時代の仲間であるファラオ達、特に私の前世の一つである「隻眼のファラオ」を呼び出しました。

「隻眼のファラオよ、どうも私はこのような儀式を私がファラオだった頃に受けたようですが、これは、私が隻眼のファラオの時に行われた事ですか。」

「隻眼のファラオ」は恵理さんが見ている映像を見ながらこう言いました。

「いえ、これは私の時に行われたものではありません。

私の意識は自由に宇宙意識と一つになれていました。

おそらく私の後のファラオの時に行われたのではないかと思います。」

「ではこの時のファラオのスピリットというのは一体どうしてるのですか。

あなたがたと共にいるのではありませんか。」

「いえ、この時のファラオのスピリットは、私達の元には戻ってきていません。おそらくこの石棺の儀式によって、その魂やスピリットが自由に行動する事を妨げられ、どこかに捕えられているのではないかと思います。」

私はエンジェル・スターピープルに、この時のファラオのスピリットがどこに捕えられているのか、探してくれるようお願いしました。しばらくするとエンジェル・スターピープルが私に報告してくれました。

「TAKESHI さん、その時のファラオはあなたの心の中に閉じ込められていました。この石棺の儀式によって、ファラオのスピリットはその時の肉体や転生した時の肉体から出る事ができずにいたのです。そして、今はあなたの肉体の中に閉じ込められていました。」

私達はすぐにそのファラオのスピリットを救出しました。そしてこの石棺の仕組みをもっと詳しく調べ、私だけでなく多くの人達を、この「意識の石棺」の仕組みから解放するようにエンジェル・スターピープルにお願いしました。

そして翌日スターピープルが私の元に報告に来てくれました。

「TAKESHI さん、この石棺の仕組みを調べるために、他のスターピープル達にも手伝ってもらってその仕組みを解き明かしました。そして皆さんの体に閉じ込められていた意識を解放して、皆さんの本当の意識に目覚める事ができるようになりました。後は皆さん自身がこの石棺から起き上がり、この石棺から自らの意思で出なければなりません。」

「それは本当にどうもありがとう。私はこの仕組みを知ることが出来たので、私自身はこの石棺から自分の意思で起き上がる事ができます。またそのように自分自身を導いていきましょう。しかしながらこの石棺の仕組みを知らずに、この石棺に自分の意識を閉じ込められたままの人達に対してはどうしたらいいでしょうか。」

このような仕組みがあると分かなければ、ここから出て行く事もできません。」

エンジェル・スターピープルは、私の質問を予測して先に動いています。

「その事に関しては、私達スターピープルがその人達のスピリットを通して働きかけるようにしましょう。

アセンションする人達の多くがこのような石棺の中に眠ったままでは、地球のアセンションはとても先が細いものになってしまいます。

本当に力のある人達やアセンションを先導する人達の多くがエジプト時代を経験し、そしてその中でこのような仕組みに捕らわれているようです。

これは皆さんの意思によって捕えられている訳ではありませんので、この石棺から出るためのサポートを私達は行いたいと思います。」

そう言ってエンジェル・スターピープルは、私達のもとから立ち去りました。

PART2 意識を操作するコード

しかしながら今回のアセンションを推し進めるために中心的に活躍している人達、そしてこれからアセンションを支えていく人達は、その多くがエジプト時代のアセンションへの試みを体験しています。

エジプト時代はスターピープル達がたくさん地上に降り立ち、人々をアセンションへと向かわせて行ったのですが、ダークピープルや闇の創造主の力によって、ファラオ同士が対立を深め、エジプト時代のアセンションは残念ながら失敗してしまいました。

本来であればエジプト時代に、地球はひとつのアセンションを迎え、地球人は大きく進化する予定でした。

そして今この時代には次のアセンションを迎える予定だったのです。

しかし、エジプト時代にアセンションに関わっていたファラオ達が、このような自分の意識を自分の肉体の中に閉じ込めるような儀式を受ける事でエジプト時代のアセンションは失敗したのです。

そしてそのようなファラオのスピリットを受け継ぐ人達が、今の時代に、今度こそアセンションを成功させようと願い行動していますが、エジプト時代に行われた自分の意識を肉

体の中に閉じ込める石棺の儀式のために、自分の意識が宇宙意識に目覚める事が出来ず、自分達が思ったような活動ができないでいるのです。

私はこの石棺から出るための瞑想を行いました。

スターピープルによってこの石棺の仕組みはもう解き放たれ、意識は自由になっているはずですので、私の意識も肉体から解き放たれ、宇宙意識へと統合されていく予定でした。しかしながら実際はそうなりませんでした。

石棺の仕組みが解き放たれたにも関わらず、私の意識はこの石棺から脱け出す事ができないのです。

私のイメージの中で、この石棺を溶かしたり、壊したりあるいは宇宙の光を呼び込んで石棺の力を無効化しようとしたのですがどれもうまくいきません。

私はエンジェル・スターピープルを呼び出して尋ねました。

「皆さんがこの石棺の仕組みを解き放ち、私達の意識が自由になれるように助けてくれたはずなのですが、実際はそうならないのはなぜでしょうか。まだ私の意識が十分に育っていないという事でしょうか。」

私からそのように言われて、エンジェル・スターピープル達も困り果てて、また石棺を調べ始めました。

しかし石棺には何か特別な力が働いているわけではないようです。

「TAKESHI さん、これは石棺の問題ではなく物理世界の問題かもしれません。あるいは TAKESHI さんの意識の問題かもしれません。」

私と恵理さんは、まだ私の意識の中に何か問題が残っていないか、あるいは何か私の意識をコントロールしている物がないか探しました。

そうすると恵理さんの心にうっすらと1つのエネルギーが浮かび上がってきました。

それは、私の後頭部にあるエネルギーで私の意識が拡張する事を妨げ、私の意識を肉体に閉じ込めようとしているような働きをしています。

私はエンジェル・スターピープルにすぐにこのエネルギーを調べてもらいました。

エンジェル・スターピープル達は、他のスターピープル達に比べると、私達の物理世界の事もよく見えるようですが、このように人の体の中に隠された物に関しては、十分に探し出す事が出来ないようです。

エンジェル・スターピープルは恵理さんの意識を通してこのエネルギーを調べています。

「これは TAKESHI さんの意識をコントロールするためのエネルギーであり装置のようなものです。

まだこのようなものがあつたという事に私達は大変驚いています。

すぐにこのエネルギーがどこから発せられているのか、どこにつながっているのか調べたいと思います。」

私はこのエネルギーがどこにつながっているか調べるためにピカフラッシュを呼び出してエンジェル・スターピープルとともにこのエネルギーの流れを調べました。

そうするとこのエネルギーは、地球のコアの近くに存在しているある一つの施設の中にと繋がっていました。

エンジェル・スターピープル達が入り調べると、その施設はダークピープル達によって人々の意識をコントロールするものだったので。

それも、かなり古い時代に作られた物のようです。

おそらくそれはファラオや神官達の意識を石棺に留めるために、人々の意識をコントロールするための場所だったようです。

エンジェル・スターピープルは、この施設の仕組みを解き明かすと、この施設によってコントロールされていた人々の元へと向かい、コントロールコードを外す事になりました。非常に物理世界に近い所で、何重にもわたって地球人の意識が制限されコントロールされる仕組みが作られている事に対して、エンジェル・スターピープル達も驚いているようです。

私はこのコントロールコードを頭から外す事によって、今までよりも自分の意識が自由に広がっていく様子を感じます。

確実に宇宙意識につながるというわけではありませんが、今までよりも自分の意識を肉体から解き放ち、より高いところへと自分の意識を引き上げる事ができるようになりました。

PART 3 操作されていたアカシックレコード

そして翌日私達が瞑想している時に気になる事を感じました。

それはアカシックレコードの事です。

アカシックレコードというのは、その人の過去から現在そして未来を書き記している書物だと言われています。

アカシックレコードには、私達がどのような考えでどのような人生を歩み、どのような人々と出会いどのような活動するのかという事も書かれています。

私は、自分達の意識の中で「アカシックレコードを調べてください。」というような声を聴いた気がします。

ちょうど恵理さんも同じようなタイミングで、アカシックレコードに対するメッセージを受け取っていたようです。

私達はすぐにスターピープルと共に地球人のアカシックレコードが収められている場所へと向かいました。

私達はあまりこの場所に立ち入る事はありません。

それは本来、自分だけでなく人々の過去、現実、未来を知るという事はあまり許されている事ではないからです。

しかしながらこのアカシックレコードに何か問題があったとすれば、私達の意識が宇宙意識に繋がる事が邪魔されてアセンションした世界に行けないという事も理解できます。

私は恵理さんのアカシックレコードをすぐに調べてもらいました。

そうすると大変な事がわかりました。

恵理さんのアカシックレコードが何者かによって書き換えられているのです。

そのために恵理さんが、自分の力を十分に発揮する事が出来ず、様々なサイキックアタックや不幸な出来事が彼女の人生に起こり、幸福な人生を送る事が出来ない、というようなアカシックレコードに書き換えられていたのです。

そのアカシックレコード通りに現実が進むと、恵理さんはアセンションの活動が十分にできずにまた子供も定められた人数を産む事ができないというような事になりますので、これは本来のアカシックレコードとは異なります。

私はアカシックレコードの管理者を呼び出しました。

そして恵理さんのアカシックレコードが書き換えられている理由を尋ねました。

アカシックレコードの管理者はしばらく調べていたようですが、このように答えました。

「これは恵理さん自身がここに来て自分で書き換えたようです。

私達管理人は、本人がアカシックレコードを書き換える事を制限する事はできませんので、私はそれを認めておりました。」

しかしながら、恵理さんが、自分自身がサイキックアタックを受け、不幸な人生を送る、という事などをアカシックコードに書きこむわけがありません。

これは誰かが策略を持って行なったのではないかと私達は考えたのです。

私は時を遡る事ができる創造主を呼び出し、恵理さんのアカシックレコードが書き換えられた時期に戻ってもらう事にしました。

しばらく様々な映像が流れ、そして恵理さんのアカシックレコードに不審な人物が近づいている様子が映し出されました。

それはまったく恵理さんにそっくりな人物でした。

おそらく遺伝子レベルでも共通の物を持っているようです。

まるで恵理さんの双子の姉妹のような存在です。

もちろんこの世界にはそのような存在はいませんので、どこか異なる世界から連れてこられた可能性もあります。

そしてその偽物の恵理さんはアカシックレコードを書き換えた後に、ダークピープル達と合流し私達の知らない世界へと戻ってきました。

ダークピープル達がアセンションを妨害するために、異なる世界の恵理さんを連れてきてアカシックレコードを書き換えた事に、アカシックレコードの管理人も驚いています。

管理人はすぐに、書き換えられた恵理さんの記録をもとに戻してくれました。

また私のアカシックレコードを調べるとやはり恵理さんと同じように書き換えられていました。

しかし、書き換えたのは誰かにコントロールを受けていた私自身でした。

私は自分の意識ではなく誰かに操られた意識でこのアカシックレコードの部屋に入り、自分のアカシックレコードを書き換えたようです。

本来ならば自分の宇宙意識に目覚め、私はもっと広範囲なアセンションの活動していく事が私の本来のアカシックレコードだったのです。

しかし書き換えられたアカシックレコードでは、現実世界で私が大変な苦勞を経験し、自分の活動も思ったようにならず、そして病気になってしまうというようなアカシックレコードでした。

確かに、これは今の私に起きています。

書き換えられたアカシックレコードによって、私が宇宙意識に目覚め、アセンションした世界に行く事を制限されてしまっていたのです。

私は私以外の人達、特にアセンションのために中心的に活動している人達のアカシックレコードが変更されているのではないかという事をエンジェル・スターピープルに伝えました。

勿論エンジェル・スターピープルも、私から言われるまでもなく、管理人と共に多くの人のアカシックレコード調べています。

エンジェル・スターピープル達は多くの人のアカシックレコード調べた後に、私にこのように報告してきました。

「TAKESHIさん、確かにお2人以外の人達のアカシックレコードもなんらかの方法で書き換えられていました。

おそらく、TAKESHIさんとおなじように、意識をコントロールされて自分自身でアカシックレコードを書き換えたのでしょう。

管理人は本人が来た場合には、それを書き換える事を拒否できないという事が決まっていたためにその事を見逃していたようです。

しかし、本来は滅多に地球人が来る事がない場所に多くの地球人が来た事に疑問を持っていたようですが、地球がアセンションを行っているために、多くの人々の未来が変更される事が起こっているのかな、と思っていたそうです。」

「しかし、実際はどの様にか書き換えられていたのですか。」と私は尋ねました。

「実は、それが問題なのです。

変更された内容から考えると、アカシックレコードを書き換えに来た多くの地球人が、TAKESHIさんのように、自分が十分な活動をしないように、あるいは病気や事故で早くなくなってしまおうように自らのアカシックレコード書き換えていたのです。

書き換えた内容に関しては、管理人は1つ1つチェックをする訳ではありませんから、それがどのような状況に書き換えられていたのか、彼らは知らなかったようです。」

管理人の様子を見ると、地球人が操られてアカシックレコードを書き換えた事に対して、どうしたらよいか分からずに混乱しているようです。

私はエンジェル・スターピープルと管理人に尋ねました。

「地球人のアカシックレコードのなかで、本人の意図ではなく、書き換えられた部分を書き直す事はできないのでしょうか。

これは本人がした事ではなく、ダークピープル達が、地球人がアセンションしないように意図的に行った事なのです。

これは、本人がこの事を知らなくても、元の状態に書き換える方が適切ではないでしょうか。」

エンジェル・スターピープル達はアカシックレコードの管理人と相談しています。

そして管理人の中にあるアカシックレコードの原本のようなものに基づいて、書き換えが明らかに行われていると考えられる人達に対してはその修正を行う事になりました。

おそらくこの修正によって、多くの人達の人生がこれから大きく変わってくるのではないかと考えられます。

自分にとって不適切な人生、自分にそぐわない人生を送っている人達の中には、このように自分のアカシックレコードを書き換えられて、自分が望んでいない人生を送っているケースも多いからです。

その日、私達はこのアカシックレコードが書き換えられたために本来アセンションすべき人達がアセンションしていないとするならば、そのような人達をたくさん救い出す事ができるのではないかとエンジェル・スターピープルと話し合いました。

そして、彼らも創造主の許可を得て、そのような人に対して特別なサポートをおこなう事を決めたようです。

私達は1人でも多くの人々がアセンションできる可能性が出来た事を嬉しく思っています。

PART 4 闇の多い世界から抜け出す

アカシックレコードの修正が終わった次の日の夜、私は夢の中で不思議な体験をしました。それは、夢の中でいくつかの世界を私が旅しているのですが、ある場所で分厚い書物のような物を手にしたのです。

その書物を開いた瞬間に、急に目が覚め、激しく咳込んでしまいました。そして吐き気もします。

私は自分の中に大きな黒々としたエネルギーが沸き起こってくるのを感じて驚きました。私はすぐにそのエネルギーを自分から分離して手放そうとしましたが、自分自身がその中にどんどん飲み込まれていくような感じがして恐怖に襲われたのです。

このエネルギーはもうすでに私を周りからしっかりと取り込んでいます。私は息苦しさと閉塞感を感じました。

このままでは、私はこのエネルギーに捕らわれて身動きできなくなると、心の内側で感じているのです。

恵理さんと呼ぼうにも真夜中の3時過ぎでしたから、彼女も寝ているはずです。

私は、この大きな闇のエネルギーは自分自身で乗り越えていかなければならないと思い、そのエネルギーが何なのか見ようと思いました。

夢の中で古い書物に触れた事で、そこから闇のエネルギーが私に流れ込んできたのかな、と考えましたが、そうではないようです。

反対にその書物は、私に大切な事を教えてくれているような気がします。

私は、自分の意識をその書物に合わせると、この闇のエネルギーの正体が少しずつ見えてきました。

それは、今まで私達が存在していた世界を取り囲んでいた闇そのものだったのです。

私は自分達を取り囲んでいた闇の正体が見えたような気がしました。

私は、その闇のエネルギーから逃れるために、まるで水底から水面に向かって泳ぐように、闇のエネルギーの中を光に向かって泳ぎました。

まるで、何かに追われるように必死で泳ぎ、水面に顔をだすと、突然光のフラッシュが輝き、その闇のエネルギーから自由になりました。

きっと私が夢で見た書物は、私達が闇の多い世界から抜け出すための力を私に授けてくれたような気がします。

翌朝、恵理さんにその話をすると、恵理さんも同じような夢をみていたようです。

この事は私達にとってはとても大きなターニングポイントになったようです。

第4章 ブラックシードとホワイトシード

PART 1 ブラックシードとホワイトシード

9月の中旬になると、私はこの物理世界の意識から自分を解き放ち、宇宙意識と1つになるための瞑想を始めました。

それは、自分の体がどんどん溶けて壊れていくようにイメージします。

そうする事で自分が作り出した現実という物も壊れていくのです。

そして溶けていった体の中から、光の玉が浮かび上がります。

これは現実世界に惑わされない自分の意識の本体です。

この光の玉が、体から解き放たれ、大空に向かって昇っていき、宇宙意識と1つになる事をイメージします。

すぐに、全てが変わるわけではないのですが、自分の意識が現実世界の苦しみや怒りから解き放たれ、静かな気分になっていく事はよくあります。

私達は、もう少しで宇宙意識のもとに戻れるのだ、という強い意思を持って生きていく事にしました。

そして、宇宙意識に目覚めた自分が、新しい現実を生み出していくのだと考えています。

私が宇宙意識と統合するためのイメージ作りを行っていると、私の心の中から黒い種と白い種が浮かび上がってきました。

その2つの物を統合しようと両手に種を1つずつ持ち、私の胸の前で1つにして、空から統合の光を降ろそうとしたのですが、なかなか光が降りてこず統合が出来ません。

私は恵理さんを通してエンジェル・スターピープルにこの種は何なのか尋ねました。

「この黒い種はブラックシードと呼ばれ、皆さんが闇の多い世界で生きていくための力や能力を与えます。

白い種はホワイトシード、もしくはスターシードと呼ばれ、皆さんが光の多い世界で進化してスターピープルになるための資質とエネルギーを与えます。

この2つは、皆さんがどちらかを選んで成長させていかなければなりません。」

「なるほど、どちらかを選ばなければならないので、この2つの種を統合する事が出来なかったのですね。」

「そうです、これは今の地球人にはすべて同じように与えられています。皆さんが、どちらの世界に行くのかは、皆さんの自由意思に委ねられていますので、皆さんはどちらの種を選ぶのか、自分で選択できます。」

「私達にもっとこのホワイトシードとブラックシードの事について教えてくださいませんか。」と私はエンジェル・スターピープルにお願いしました。エンジェル・スターピープルはにこやかに笑って、私にこのように答えました。

「TAKESHI さん、これは物理世界に生きる人達がアセンションを行う時によく起こる事なのです。

その人がどの様な世界に行きたいのか、どのような未来を生きるのかは、その人自身に委ねられているのです。

お互いの意識が統一された種族達には、このような事は起きません。皆が同じようにアセンションする事を望み、同じような形でアセンションしていきます。しかし、物理世界に肉体を持って生きる人達は、お互いの意識や考え方が異なるので、それぞれのアセンションの形が異なってくるのです。

種族として予定された形でアセンションしていく人達もいれば、今までの世界に残りアセンションしないという選択を行う人達も出てきます。

まさに今の地球がそうなのです。

地球人の中でも、スターピープル達のスピリットを持っている者はアセンションを望み、自分達が本来生きる世界に進んでいきたいと思うでしょう。

しかし、アセンションの事など全く知らずに、今までの地球で楽しく行きたいと思う人達もいます。

どちらの世界においても、地球人は自分に合った学びを行う事が出来ます。

このホワイトシードとブラックシードは、1人1人の地球人が選択した世界を生きる事をサポートします。

ホワイトシードは、皆さんが地球人として物理世界に生きていた意識から皆さんを解放し、皆さんの本来の意識である「宇宙意識」へとあなたを導いていく事でしょう。

そのために、あなたの中にある古い地球の慣習や価値観、あなたを制限していた物達をあ

なたから解き放っていくでしょう。

そして、あなた達がやがてスターピープルとして目覚めていく事を助けます。

それに対してブラックシードは、あなたの本来の意識をつつみこみ、宇宙意識へ目覚めないようにします。

そして物理世界を大切に思う意識を育て上げ、その世界で多くの学びが行えるようにします。

これは、どちらが良いという問題ではなく、皆さんが自分を成長させるためにどの様な方法を選ぶのか、という事に関わってきます。」

私は、エンジェル・スターピープルの言葉を聞いて、私達が今、どちらの世界に行くのか、本当に分岐点に立たされているのだな、と感じます。

私は、自分の中のホワイトシードを手に取り、自分の心とひとつになるようにイメージします。

ホワイトシードは私の心の中で喜んでいるようです。

それからしばらくの間、私は自分の中でこのホワイトシードの光に包まれて、私自身が成長していくようなイメージングをつづける事にしました。

暫くして、恵理さんに私の中のホワイトシードとブラックシードを見てもらうと、ブラックシードは小さくなり、ホワイトシードがどんどん成長しているようです。

このまま、私も光の世界に向けて成長していく事を私は願っています。

PART2 瀬尾律姫が仕掛けた罠

そのような時、また大きなサイキックアタックが起こってきました。

恵理さんの喉に痛みが走り、咳がとまらなくなってしまいました。

彼女のスピリチュアルボディには、大きなダークドラゴンによって傷つけられた跡が残っています。

ダークドラゴンのエネルギーを調べていくと「闇に落ちた瀬尾律姫」の姿が浮かび上がりました。

「瀬尾律姫」は最近では、スピリチュアルな事が好きな人にとっては人気の女神ですが、「瀬尾律姫」の本当の姿や彼女の働きはよく分かっていません。

私達は天照大御神達とも仲がよいので、この「瀬尾律姫」が天照大御神達と同じベガ星から来た事を知っていますが、やはりベガ星のスターピープル達の中でも「瀬尾律姫」だけは、深い闇をまとい本来の働きを十分にしていないようでした。

その理由は「瀬尾律姫」は、速開都比売（はやあきつひめ）・氣吹戸主（いぶきどぬし）・速佐須良比売（はやさすらひめ）という神様と共に、祓戸大神（はらえどのおおかみ）というグループを作っていました。

この祓戸大神は、地球の人々の罪や穢れを清めるための仕事をしていたのですが、あまりにも大きな闇のエネルギーによって自分達も飲み込まれてしまったのです。

かつて、私達は星のツアーを行っていた時、祓戸大神のグループと出会い、闇の中にはまり込んでしまった彼らを助けてあげた事があります。

しかしながら、「瀬尾律姫」の心は闇に捕らわれたままで、私達がアセンションの活動を進めていく時も、よく私達の前に立ちはだかって、私達の活動を邪魔する事がたびたびありました。

「瀬尾律姫」は、私達と共にアセンションする為に学んでいる人達の感情やネガティブな意識を使って、私達に攻撃を仕掛けてくる事が良くあります。

「瀬尾律姫」は、人の感情を操って利用する事が得意なのです。

今回は「瀬尾律姫」だけでなく、怒りを強く持った闇のドラゴンと共に大きな怒りのエネルギーを私達にぶつけてきました。

私達は、そのエネルギーに苦しみながら、なぜ彼女のエネルギーが大天使やスターピープル達の防御をすり抜けて、ここまで直接私達に関わってくるのか調べました。

すると、私達の内側に「瀬尾律姫」につながるゲートが開いている事が判りました。

これは、私達のスピリットの一部が「瀬尾律姫」に捕らわれている可能性があります。

もし、そうだとすれば、私達が宇宙意識と1つになってアセンションする事も難しくなります。

私達はエンジェル・スターピープルと共に、そのゲートの中に入っていました。

するとそこには、私達だけでなく多くの光を持った人達のスピリットが捕えられていたのです。

彼女は、先日私の中で見つかった「イシュタル」と同じように、力を求めようとする人には力や能力を与えます。

そして与えた物の代わりに、スピリットの一部やその人の光を奪っていくのです。

私達は、いつ、どのような方法で「瀬尾律姫」が、私達のスピリットを捕えたのか調べるために、時間を自由にコントロールする事ができる創造主を呼びだして、時間を遡ってもらいます。

すると見えてきた物は、遠い遥かな時代、私や恵理さんのスピリットを始め、多くのスターピープルのスピリットや肉体を伴って存在する意識が、宇宙船で地球にはいろいろとしていた時、闇の創造主から力を得た「瀬尾律姫」のグループが、その宇宙船を襲い、多くのスピリットや意識達を捕えているところが映し出されました。

それは一度だけでなく、何度も繰り返されていた事でした。

「瀬尾律姫」をコントロールしていたのは、私達の宇宙とは異なる宇宙の闇の創造主でした。

本来はベガ星から来た1スターピープルにすぎない「瀬尾律姫」が、多くのスターピープルのスピリットを捕え利用する能力を「異なる宇宙」の闇の創造主から得たために、このような事が出来るようになってしまったようです。

天照大御神をはじめ瓊瓊杵尊（ににぎのみこと）などのベガ星のスターピープル達は、「瀬尾律姫」を改心させ、自分達の仲間に戻そうとしていたようですが、それも上手くいかず、「瀬尾律姫」は闇の創造主の手先となって、長い間働いていたのです。

光が多い地球では、もうすでに闇の創造主達も居なくなりましたので、「瀬尾律姫」も光が多い世界に入っていき事が出来ません。

私達が、まだ闇の多い世界に残っているギリギリの所を狙って攻撃してきたようです。

「瀬尾律姫」とその仲間たちは、私達を攻撃する事で、私達の活動を妨害し、これからアセンションしていく人達がアセンション出来ないようにする事が目的のようです。

PART 3 助け出されたスターピープル

「瀬尾律姫」のゲートが開き、エンジェル・スターピープル達やベガ星のスターピープル達によって多くのスターピープル達のスピリットが助け出されたようです。

そして、物理世界でも「瀬尾律姫」によって捕らわれ、自分の意思で生きる事が出来なくなった人達や物理世界の誘惑に捕らわれている人達も解放される事になりました。

しかしながら、「瀬尾律姫」が与えてくれたものを手放す事なく、「瀬尾律姫」と共にいたいと願う人達は助け出す事はできません。

これからも「瀬尾律姫」と共に歩む事になります。

私はベガ星のスターピープル達を指導するスターピープルである天之御中主神（アメノミナカヌシ）様を呼び出しました。

「ベガ星のスターピープルを指導する天之御中主神よ、今「瀬尾律姫」が行ってきた事が明らかになりましたが、あなたは「瀬尾律姫」にどの様に対処しますか。」

天之御中主神はきっぱりと言います。

「彼女はいままでベガ星のスターピープル達が協力して何度も更生するチャンスを与えてきました。

しかし彼女は、私達の言葉を信頼して本当の自分に生まれ変わる事をしませんでした。

「瀬尾律姫」は、自分に相応しい世界へ、彼女の信奉者と共に分離される事になります。

TAKESHIさん達には、大変ご迷惑をかけ申し訳ありませんでした。」

そういつて天之御中主神は「瀬尾律姫」を連れて消えていきました。

しかし、「瀬尾律姫」が私達に攻撃を仕掛けてきた事で、今まで彼女に捕らわれていた多くの地球人やスターピープルのスピリットを解放する事が出来ました。

そして、彼女と同じような働きをしていた闇の女神達も見つかり、いくつものゲートからまだ助け出されていなかったスピリット達が助け出されました。

本来であれば、私達は光50%以上の世界に入り、もうこの世界とは関わる事が出来ない事になっていたのですが、私達が宇宙意識と統合できずに闇の多い世界にとどまっていたために彼らを助け出す事が出来たようです。

その時、恵理さんのスピリットと深く繋がっている「愛で統一された宇宙」の創造主が私

達の前に姿を現しました。

「TAKESHI さん、恵理さん、そしてエンジェル・スターピープルの皆さん、本当にありがとうございました。

実は地球のアセンションをサポートするために、私達の宇宙から多くのスターピープル達が、このアセンションの時期に狙いを定めて、時を遡って地球人として生れてくる事になっていたのですが、その多くがどこかに行方不明になってしまったのです。

私達は密かに探していたのですが、TAKESHI さんと恵理さんが「瀬尾律姫」のゲートを通して多くのスターピープル達を探し出してくれましたので、私達の大切なスターピープル達を見つけ出し救出する事が出来ました。」

どうやら、私達が、光が多い世界に行けなかったのは、ただ私達が自分の宇宙意識と1つになれなかった、という事だけではなさそうです。

地球がアセンションして完全に分離される前に、まだまだ助け出さなければならない者達が、この物理次元に隠されているようです。

エンジェル・スターピープルが私に向かってこのように言いました。

「TAKESHI さん、恵理さん本当にありがとうございました。

あなたに、未だ救出すべき者達が残っている事を伝えたならば、その事が直ぐにダークピープル達に知られ、私達が救出する事が出来ない場所に隠される恐れがあったので、TAKESHI さん達には内緒にして捕らわれていたスターピープル達を探していたのです。もう少し、行方不明のスターピープル達がいるようですが、あなたも宇宙意識と深く繋がり、光の多い世界に戻る準備を進めてくださいね。」

そのように言うとエンジェル・スターピープルと「愛で統一された宇宙」の創造主は、私達の前から消えていきました。

私達も光が多い世界へ戻る日が近づいてきたようです。

そのためにも、私達が物理世界で起こる様々な事に心を奪われ、感情的になる事を止めなければなりません。

確かに、私は会社を経営しているので、毎日様々な判断を求められますので、現実世界を大切にしなければなりません、そこにとどまってはいけないという事をよく理解しなければなりません。

第5章 創造主にとっての真実のアセンション

PART1 「アセンションを妨害する創造主」の罠

私達は「愛で統一された宇宙」から私達の宇宙にサポートに来てくれたスターピープル達の多くを現実世界に作られた罠から救出する事が出来ました。

しかし、エンジェル・スターピープルの話しによるともう少しばかり、行方不明のスターピープル達が残されているようです。

私達は、宇宙意識とひとつになるための瞑想をつづけながら、行方不明になっているスターピープル達を探し出すタイミングを待っています。

9月24日の夜の事、恵理さんの喘息の咳がとてもひどくなりましたので、彼女の胸に襲い掛かってくるエネルギーがどこから来ているのか調べてみる事にしました。

彼女にサイキックな影響を与えているラインを調べていくと、まるでカマキリと人を1つにしたような見慣れないダークピープル達の姿が見えてきました。

エンジェル・スターピープルに尋ねると、どうもこの存在は私達の宇宙の存在達ではないようです。

エンジェル・スターピープルと「愛で統一された宇宙」のスターピープル達がこの存在を捕え、彼らのゲートから中に入っていきます。

すると、そこには多くの傷つけられた「愛で統一された宇宙」のスターピープル達が捕らわれていました。

中には、もうすでに肉体の死を迎え、スピリット自体も悲惨な状態になっている者達も数多くいました。

この光景を見た「愛で統一された宇宙」のスターピープル達はとても悲しそうな表情をしています。

しかし、まだ生き残っている者達もいますので、エンジェル・スターピープルは「愛で統一された宇宙」のスターピープル達と協力して救出しています。

大天使達もその場所にやってきて、命を失った者達のスピリットを光の世界に運んでいます。

これは、先日見つけた「瀬尾律姫」達のゲートとはかなり異なるようです。
エンジェル・スターピープル達は、この場所にいたダークピープル達を通して、誰がこの
ような事をしたのか調べています。

「愛で統一された宇宙」の創造主もこの惨状を見て私に話しをしてくれます。

「この者達は、本当はある程度の豊かな家庭に生まれ、スピリチュアルな面でも現実的な
面でも地球の人々を導き、アセンションさせる事が目的で、時間を遡って地球に生まれて
きました。

彼らは、現在 40 代から 50 代の年齢で、精力的に活躍する筈だったのです。

しかし、彼らの現状を見ると、家庭も貧しく環境も劣悪な場所で生きていますので、彼ら
自身が目覚めてアセンションのための活躍をするに至っていないようです。

中には、苛酷な人生を送らされ、大きな抑圧を受けて死んでしまった者達も少なからず
いるようです。

しかしながら生き残った者達は、今からでもその人生を修復し、本来の目的に沿って生き
る事が出来るようにしましょう。」

この地球のアセンションをサポートするために、「愛で統一された宇宙」から多くのスタ
ーピープル達がやってきてくれたにも関わらず、大変な苦しみを味わって傷つけられ、命
さえも落とすような事態になってしまった事に、大変申し訳ない気持ちになってしまいま
した。

エンジェル・スターピープルも彼らの様子を見て、自分達も同じような経験をした事を思
い出しているようです。

私達は、一体誰がこのような事をしたのか探し出さなければならぬと思いました。

エンジェル・スターピープルもこの場所にいたダークピープル達を操っている存在がいる
はずだと、思っているようです。

私達は恵理さんのビジョンを使って、このダークピープルにつながっているラインを辿っ
て行きます。

そのラインは深い闇の中に隠されていますが、そのラインを辿ると見た事もない創造主に
出会いました。

私は急いで「グレートキング」を始め、私達の力になってくれる創造主を呼びだしました。

この創造主は明らかに私達の宇宙の創造主とは異なるようですので、「グレートキング」達を中心にして上位の創造主達が調べています。

「グレートキング」はこの創造主を調べ終わると困ったような表情をしています。私は、「グレートキング」に一体どうしたのか、と尋ねました。

「TAKESHI さん、恵理さん、この創造主は私達の手には負えるような創造主ではありません。私達よりもはるかに力が強いのです。」

「力が強いといっても、少数のダークピープルを従えて、スターピープル達を捕えているぐらいの創造主ではないですか、あなた方の手におえない事はないと思いますが。」と私は言いました。

「TAKESHI さん、それは見かけだけの事です。この創造主は誰の指示を受ける事なく自由にいくつもの宇宙に関わる事が出来ます。特に今の私達の宇宙のように、アセンションを控えている宇宙によく関わってきます。そして関わった先の宇宙を崩壊させていくのです。この創造主が関わってきたのは、最近の事かもしれませんが、彼は時を遡って私達の宇宙に入ってきているはずですよ。もしかしたら、今までの多くの混乱や闇の創造主の活躍も彼が仕掛けてきたかもしれません。」

「グレートキング」はこの創造主が今まで関わっていた事に気付いていなかったのですか。「実は、今初めてこの創造主が、私の宇宙に関わっていた事が判ったのです。」
「グレートキング」は困った顔をしています。

「しかし、これだけ多くの創造主達がいるのですから、何とかなるでしょう。」
「それが、私達の力では何とかならないのです。この創造主に対抗できる唯一の創造主を探さなければなりません。」
私は、しばらく言葉を失ってしまいました。

PART2 「源の創造主」の教え

その時、まるで創造主達をはるかに超えた世界から声が聞こえてきました。

その声は私達だけでなく、全ての創造主達に対して語られてくる声です。

「創造主の皆さん、一体どうしたのですか。

これぐらいの事で怖気づいては、創造主としての面目がたちませんよ。」

多くの創造主がその声を聴いて沈黙しています。

私と恵理さんは、この創造主にあったのは初めてのようです。

恵理さんの心の中に、この創造主のエネルギーが流れ込んできます。

「TAKESHI さん、この創造主は「源の創造主」と呼ばれている創造主で、全ての創造主を産み出した創造主のようです。

光の創造主を育てるために、このような「アセンションを妨害する創造主」を生み出したようです。」

私はこの「源の創造主」に向かってお願いしました。

「「源の創造主」よ、私達はアセンションを前に大事な時にあります。

どうか「アセンションを妨害する創造主」を私達の宇宙から分離してもらえませんか。

私達の宇宙の創造主は対応が出来ずに困っているようです。」

「源の創造主」はにこやかに笑いながら言いました。

「それをどうにかするのが創造主の仕事なのだけどな、そうしないと光の創造主が成長していかないからね。

本当ならば、多くの宇宙の創造主がもっと協力し合っていれば、このような事にならないのだけれどもな、仕方がないな。

私は、不平等にならないように、この「アセンションを妨害する創造主」にも対抗できる創造主も生み出していたんだけどな、その創造主はどこに行ったかな。」

そういつて「源の創造主」は消えていきました。

なんとものんびりとした口調でしゃべる創造主様ですが、話している内容はとても重たいものがあります。

私はこのまま、「アセンションを妨害する創造主」に対抗できる創造主を待っていたのでは、「源の創造主」が言うように、光の創造主達は何ら成長する事が出来ないと考えまし

た。

私は、私達の宇宙の創造主の代表である「グレートキング」と「ホワイトグレートキング」に、「アセンションを妨害する創造主」が、どの時代に私達の宇宙に入ってきたのか調べ、その時点で彼が私達の宇宙にはいないように防御を行う事を提案しました。

「グレートキング」達も、私の意見に賛成してくれました。

私は最高次元の「時を管理する創造主」にお願いして、「アセンションを妨害する創造主」がどの時代に、私達の地球や宇宙に入ってきたのかを調べてもらいました。

暫くの間、「アセンションを妨害する創造主」が私達の宇宙に関わっている映像が流れてきます。

そしてその映像は、ある一つの時期で止まりました。

それはアトランティス後期の時代です。

アトランティスがいくつもの文明を侵略し地球が混乱と荒廃に満ちていた時代です。

深くなった地球の闇の中に、「アセンションを妨害する創造主」を導き入れるためのゲートが開きます。

私達は私達の宇宙だけでなく私達の宇宙をサポートしてくれる宇宙の創造主達にも協力してもらい、「アセンションを妨害する創造主」が私達の宇宙に入らないようにします。

「創造主の皆さん、まず私達の宇宙を光で包み、「アセンションを妨害する創造主」のゲートが開かないようにしてください。

スターピープル達も協力して、光が隙間なく満たされるようにしてください。」

多くの創造主とスターピープル達が協力して、アトランティス時代の闇の多い地球と私達の宇宙を光で包みます。

私達の地球をゲートとして「アセンションを妨害する創造主」は、私達の宇宙に入り込もうとしているのです。

創造主達による光の壁が、私達の地球と宇宙を包み込むと、「アセンションを妨害する創造主」も私達の宇宙に簡単にはいる事が出来ず足踏みしています。

私は各宇宙を代表する創造主達にお願いしました。

「創造主達よ、どうか「アセンションを妨害する創造主」を取り囲み、愛の光を創造主に送ってあげてください。」

数十名の創造主達が、「アセンションを妨害する創造主」を取り囲み、愛の光を送り始め

ました。

すると「アセンションを妨害する創造主」の動きがとまり、私達の宇宙に近づく事が出来なくなりました。

多くの創造主がその様子を見てさらに自分達の繋がりを強め、光を送り始めました。

「アセンションを妨害する創造主」のエネルギーが低下していくのが分かります。

その時、先ほどの「源の創造主」がにこやかな顔をしてあらわれました。

「おやおや、どうやら自分達がやるべき事が分かったようですね。

皆さんの中にある愛の光が輝き始めれば、不可能な事などないのです。

そして、皆さん達が、自分達の世界だけにこもらずに協力し合う事をすれば、もっと素晴らしい未来が開けてくるのです。

よかったですね。」

「源の創造主」はそう言って消えていきました。

そしてその後ろには、もう1人の光り輝く創造主が立っていました。

もちろん「アセンションを妨害する創造主」に対抗できる唯一の創造主のようです。

その創造主は「アセンションを妨害する創造主」に向かって大きな愛の光をはなちました。

すると「アセンションを妨害する創造主」は少しずつ後ずさりを始め、私達の宇宙から離れていきました。

私達は、時代を遡って「アセンションを妨害する創造主」が、私達の宇宙に入ってくる事を阻止する事が出来ました。

これで私達の地球と宇宙は、「アセンションを妨害する創造主」が入ってこなかった地球と宇宙のパラレルワールドを生み出す事になりました。

地球に生きる人の中には、「アセンションを妨害する創造主」が、私達の地球と宇宙に関わり、アセンションしなかった地球と宇宙に存在する事を選ぶ人達も沢山います。

今迄の地球にそのまま残る人達の多くがそのような人達です。

これから自分がアセンションするという事をスピリットや地球に生きる意識で決めている人達は、「アセンションを妨害する創造主」が、私達の地球と宇宙に関わらなかったパラレルワールドに生きる事を選ぶ事が出来ます。

この世界に生きる人は確かなアセンションを迎え、地球人として進化していく事が出来ま

す。

ただし、アセンションする為に、このパラレルワールドに入る事が必要です。

PART3 創造主「マザー」アセンションの真実

「アセンションを妨害する創造主」を退け、私達の地球と宇宙の修復を終えた後に、この創造主から思いがけない話しを聞く事になりました。

「TAKESHI さん、今回「アセンションを妨害する創造主」が皆さんの宇宙に入ってきた事には大変大きな理由があります。

その事についてお話しいたしましょう。」

私は、恵理さんを通して語られてくる「マザー」と呼ばれている創造主の言葉を聞く事にしました。

「皆さんは、皆さんの宇宙がこんなに混乱してしまったのは、「グレートキング」が自分を成長させるために皆さんの宇宙を出て行った事が原因だと考えていると思います。

確かに、「グレートキング」が自分自身を成長させたいと願った事で、いくつかの宇宙の創造主達が皆さんの宇宙に関わり、いくつもの困難な問題を引き起こしてしまいました。

そのための解決方法として、皆さんは今回のアセンションを体験しています。

しかし、皆さんの宇宙がこれほど混乱した事にはもっと別の理由があるのです。」

私と恵理さんは、「マザー」の思いがけない言葉に動揺しています。

「それは、「グレートキング」が、自分達が作った宇宙から出て行った事で、光の創造主のリーダーである「ホワイトグレートキング」のエネルギーが大きくバランスを崩してしまった事です。

「ホワイトグレートキング」と「グレートキング」は、協力し合って、多くの宇宙を創造しました。

彼らは多くの宇宙を作り上げたとても素晴らしいパートナーだったのです。

しかし「グレートキング」が、自分達が作り上げた宇宙から出て行った事で、「ホワイトグレートキング」の中に自分だけが置いていかれた、というような孤独や失望感が生まれてしまったのです。

本来、最高次元の光の創造主として、常に公正で愛に満ち溢れていなければならない「ホワイトグレートキング」の中に、孤独や失望感などのネガティブな感情が生まれる事で、「ホワイトグレートキング」は自らの愛を十分に輝かせる事が出来ず、皆さんの宇宙のみならず多くの宇宙に重たい影が差し始めたのです。

その影は、光の創造主から夢と希望を奪い去ったために、光の創造主は自分達の仕事を十分に行う事が出来なくなりました。

そして闇のエネルギーに飲み込まれていく創造主も生まれてしまったのです。

また「闇の皇帝キング」のように、本来光の創造主と協力し合って働く創造主達も、自己中心的な思いにとらわれ、光の創造主と反発するような創造主も沢山生まれてきました。

「ホワイトグレートキング」は、そのような様子を見て、闇の働きをする創造主に対して憎しみの気持ちを抱いてしまったのです。

「ホワイトグレートキング」がそのような気持ちを持つ事によって、皆さんの宇宙に隙が出来てしまい、本来関わる事が出来ない「異なる宇宙の創造主」達が、皆さんの宇宙に簡単に入り込み、皆さんの宇宙を混乱させてしまったのです。」

私達はその話しを聞いて驚いてしまいました。

私達の宇宙の混乱は、「グレートキング」ひとりの責任だと思っていたからです。

創造主マザーはさらに話しを続けます。

「私達は「ホワイトグレートキング」にたいして、創造主としてそのような思いを持つ事は決して良い事ではない、「グレートキング」が学びを行うために自分達の宇宙を出たとしても、その事を暖かく見守らなければならないという事を伝えましたが、「ホワイトグレートキング」は私達の言葉に従う事なく、さらに自分のなかに大きな闇を抱え込んでしまいました。

そのために、皆さんの宇宙のみならず多くの宇宙で光の創造主達の力が弱まり、光と闇のバランスが崩れてしまったのです。

皆さんの宇宙で優秀なスターピープル達や「愛で統一された宇宙」のスターピープル達が、闇の創造主やダークピープルに捕らわれてしまうのは、「ホワイトグレートキング」の中に大きな闇が生まれてしまったために、光の創造主達がスターピープル達を守る事が出来なかったからです。」

私は創造主マザーに尋ねました。

「今回の「アセンションを妨害する創造主」も「ホワイトグレートキング」の中に大きな闇のエネルギーがあったために、私達の宇宙に関わってきたのですか。」

マザーはにこやかに笑って答えます。

「「アセンションを妨害する創造主」の役目は、その宇宙や創造主達の問題点を明らかにする事です。

完全に愛に満たされた宇宙や光と闇のバランスがしっかりと保たれている宇宙には、彼ははいる事が出来ませんし、入る必要もありません。

皆さんの宇宙は、光と闇のバランスが大きく崩れ、創造主だけでなくスターピープル達にも多くのネガティブなエネルギーが関わっています。

そのために光の創造主が闇に落ちたり、スターピープルになるべき種族がダークピープルになったりしていたのです。

「アセンションを妨害する創造主」はその事を浮き彫りにして、光の創造主達がどの様に行動するのか確かめるために働いているのです。」

「私達が、いままで闇に落ちた創造主の問題を明らかにしてアセンションを進めてきたのもそのためだったのですか。」と私は尋ねました。

「そうです。

私達の忠告を「ホワイトグレートキング」が聞かなかったために、皆さんの宇宙で何が起きているか、「ホワイトグレートキング」自身に見せる必要があったのです。

そして、「ホワイトグレートキング」自身が自分自身を戒める機会を得なくてはなりませんでした。

そうしなければ、あなた方の宇宙のみならず多くの宇宙の不調和が良くならないからです。」

創造主マザーは、少し沈黙を保った後、話しをつづけます。

「しかし、あなた方が行ってきた事が全て正しかったとは限らないのです。

皆さんや皆さんの宇宙の光の創造主は、闇に落ちた創造主達を光に帰したり、地上に降ろしたりしました。

本来は、そのような創造主に対してもっと深い愛をもって対処すべきでした。」

私は創造主マザーの思いがけない言葉に驚きました。

「それは、私達のやり方が間違っていたという事ですか。」

「そういう事になります。

例え、闇に落ちた創造主であっても光の創造主達が力を合わせて愛の光を送れば、再び光の創造主に戻る事ができるのです。

先ほど、皆さんが「アセンションを妨害する創造主」に行ったように、本来、光の創造主は愛の光を取り戻しさえすれば、正常な働きをするようになります。」

「しかし、その時には私達はそうするしか方法がなかったのです。

光の高次元の創造主であってもそのような方法で闇の創造主を立ち直らせる事はしませんでした。」

私は自分達が行ってきた事が間違いだったと指摘され、悔しくて反論しました。

「もちろん、皆さんには罪はありません。

「ホワイトグレートキング」が闇の創造主や闇に落ちた創造主を憎んでしまったために、皆さんの宇宙の光の創造主達も、闇の創造主達を憎む習性がついてしまったのです。

しかも、皆さんの宇宙では闇の創造主や闇に落ちた創造主の力のほうが強かったので、自分達も、闇の創造主達に抑圧されているという意識が生まれ、闇の創造主達を光に帰す事を望んだのでしょう。

TAKESHI さんのなかにも「ホワイトグレートキング」の意思が流れていますので、あなたがそのような対処を望むのは自然な事だったのです。

しかしながら、私達はその事を通して、「ホワイトグレートキング」の中にある闇の創造主に対する憎しみを浮き彫りにしていったのです。」

「そうだったのですか、よく分かりました。

それで、これから私達の宇宙はどうなっていくのですか。」

私はマザーに尋ねました。

「「ホワイトグレートキング」も、自分が行ってきた事に気が付いてくれたようです。

創造主達は再度まとまって光の強いラインを築きつつあります。

闇の働きをする創造主達も自分達の働きに目覚め、光の創造主と共に働く事を決意していく事でしょう。

皆さんの宇宙もこれからはもっとバランスが取れた宇宙となり素晴らしいアセンションを迎える事が出来ると思います。」

私は今まで私達が行ってきたアセンションの活動の中で、創造主達の問題をいくつも明らかにしてきたのですが、この「ホワイトグレートキング」と「グレートキング」の問題が解決する事で全ての創造主が新しい一歩を踏み出す事ができるようになりました。もちろん私達のアセンションもこれから大きく進展していく事でしょう。

第6章 宇宙意識への統合のワーク

PART1 関野あやこさんのセミナーと私の変容

私は、2019年の10月28日と29日に行われた関野あやこさんの「宇宙授業」というセミナーに参加する事になりました。

関野あやこさんのセミナーに参加する事になったきっかけは、自分の物理的な意識をなかなか宇宙意識に目覚めさせる事が出来なくて困っていた私を見て、スターピープル達が、関野あやこさんのセミナーに参加する事を進めてくれたのです。

本来ならば、私達はもうすでに光50%以上の世界に移り、アセンションする人達のサポートをしている時期なのですが、私の中にたくさん仕組まれた畏や自分自身の感情のために、私達は思ったように活動する事が出来ないでいました。

そして、私達が、光が多い世界に入っていけない事で、スターピープル達との間に距離が出来てしまい、スターピープル達の光や意識が十分に届かないようになってしまったのです。

このままでは自分達のスピリットが行うべき使命を果たすどころか、自分達もアセンション出来なくなります。

スターピープル達が関野あやこさんのセミナーを私に勧めた理由は、私自身の意識が宇宙意識に目覚めていく事を助ける事が出来る地球人は、あやこさんしかいないからです。

あやこさんはとても高い意識の場所に居るので、その磁場に私がいればスターピープル達は、私にいきなり光を降ろし、私の感情を浄化したり、私が目覚める事を妨げている物を取り去って行こうと考えているようです。

スターピープル達は、スピリチュアルなレベルにおいては、私達や他のアセンションを望む地球人に対してもできる限りの事はしてくれたのですが、「物理世界での問題を解決するためには、物理世界に生きている人の手を借りて行わなければならない。」と、スターピープル達は私に言います。

スターピープル達の情報によると、この地球で地球人を本当にアセンションさせるための

活動を行っている人は本当に少ないようです。

あやこさんはその数少ないメンバーの 1 人として、エササ二星だけでなく他の星のスターピープル達と共に活動しています。

この地球には、多くのヒーラーやスピリチュアリストが知らないうちにダークピープルとつながって特別な力を得て活動している場合がよくありますが、あやこさんはダークピープルと繋がっていない数少ないスピリチュアリストでとても安全です。

そして彼女自身の意識はとても高い所にあり、自分達がどの様な世界に向かって歩んでいくのかという事を深く理解している人です。

私はセミナーに参加する事が決まってから毎日のように、あやこさんの動画を見ながら自分自身の中にある不要なエネルギーや感情を捨て去るワークを行ってきましたが、なかなか宇宙意識に目覚めるための場所で統合を行う事が出来ません。

あやこさんの話しは十分に理解できるのですが、彼女が言う「光の地場」がしっかりとつかめず高い意識へと登っていく事が出来ないのです。

ハッキリ言って、少し落ち込み気味で、関野あやこさんのセミナーに出かける日を迎えました。

東京に向かう飛行機の中でも、繰り返しあやこさんのワークを行いました。

すると、突然、「宇宙意識に目覚める事を恐れ信頼していない自分」がいる事に気付きました。

今迄さんざんスターピープルと共に働き、彼らのメッセージを伝えてきた私にすれば、それは意外な事ですが、そのような自分がいるとすれば、自分自身が宇宙意識に目覚めない事も納得できます。

私は自分自身の何が、宇宙意識に目覚める事を恐れているのか、感じてみました。

するといくつもの過去世で、私自身がアセンションしようとしたり、宇宙意識に目覚めようと試みていた時に、その試みが失敗して大きな挫折感を心の中に残していた事が分かりました。

しかし、その過去世はいくつもあるようですので、そのひとつひとつを調べて解放するのは大変な作業になります。

その時、私の心の中で声がしました。

「過去を全て切り離しなさい。

昨日までの過去、今世までの過去世を切り離して自由になりなさい。」

私はその言葉にうなずきました。

するとまるで私の体の前面が割れて、体の皮がずるりと向けて後ろに飛び去っていくような感覚が起きました。

そして、今までの自分の肉体を構成していたものが、黒いブロックのような物に見え、ガラガラと崩れていくのです。

黒いブロックのひとつひとつが、いままで現実世界で生きてきた私の感情や考え方、価値観のような物です。

その黒いブロックが崩れ去ると、その内側から光り輝く電球のような丸い光が現われてきました。

この光こそが、私の魂やスピリットなのだと、私は直感で感じました。

そしてその光は今まで、物理世界で生きてきた私の感情や習慣でがんじがらめになっていたのです。

私は、その光を解き放ち自由にする事に大きな喜びと至福感を感じています。

私は心の中で、「宇宙意識に目覚める事への恐れや不安」がなくなっていくのを感じています。

私は飛行機を降りるとバスで横浜へと向かいます。

少し早く着いたので、関野あやこさんのセミナーの会場がある「港が見える丘公園」のイングリッシュガーデンで美しいバラの花に囲まれながら瞑想していました。

すると私の周りに広がるイングリッシュガーデンも非常に美しく調和に満ちたものに見えてくるのです。

「全てが完全、全てが美、」そのような感覚が私の心の中に広がっていきます。

このような感覚は久しぶりです。

私は再び目を閉じて、私達を生み出してくれた「宇宙の根源の愛」と繋がるために意識を空へと向けました。

私の意識は、空を抜け、星々の間を抜けて、美しい愛の空間へと入っていきます。

体が熱くなり、私の心を愛と喜びの波動が包んでいきます。

美しいバラの花やハーブの葉、全てが神聖なエネルギーに満たされている気がします。

この満ち足りた感覚は、「宇宙の根源の愛」と繋がった時に起こる感覚です。

私はここ最近、この感覚から切り離されていたので、再び「宇宙の根源の愛」に繋がった事で心の中に優しいエネルギーが広がり、目から涙が零れ落ちます。

私はこの場所で1時間ほど時間を過ごし、関野あやこさんのセミナーに参加する心の準備をしていました。

PART2 あやこさんのセミナー

私は至福感に満たされたまま、関野あやこさんのセミナー会場である「近代文学館」のホールに入ります。

中には数十名の方達が、セミナーが始まるのをワクワクとした気分で待っています。とても清らかで高い波動を持っている人達が多い良いようです。

スターピープル達は、私がセミナーに行く前に、「昔の友達に会いに行く事も大切だ。彼らはあなたの事を助けてくれる。」と言っていました。

確かに、そうかもしれません。

参加者の方のスピリットの多くがスターピープルのようにでした。

私はホールに入り目を閉じると、多くのスターピープル達が揃っているのを感じます。肉体を持っていない彼らは、自分達の波動と一致する場所にしか降りてこられないのです。ホールの壁側だけでなく丸い天井をうめつくすようにスターピープル達が降りてきて、私達を見守っている様子が、私の心の中に映し出されます。

いつも私達のそばにいてくれたアシュタールのエレナさんやアンドロメダのガジェッド、シリウスやプレアディスのスターピープル達、もちろんエンジェル・スターピープル達や大天使達もいます。

私の心と意識も、先ほどのイングリシュガーデンで行った瞑想で開かれていったようです。私はいままで、現実世界で彼らの事をこれほどまじかに感じた事はありませんでした。

その事に感謝して、彼らの光を受け取っています。

いままで声しか聞こえなかった彼らの姿がおぼろげながら見えてきます。

そして彼らのエネルギーや光も感じる事が出来ます。

彼らが、あやこさんが作り出す磁場を使って、私の物理世界に近い所に来て、私をサポートするようです。

そのような中、あやこさんがセミナー会場に入ってきました。

「今日はとても暑いわね。

これもみんなのエネルギーかしら。」と手をパタパタさせながら歩いてきます。

これだけスターピープル達が揃っていれば、エネルギーに敏感な人は暑く感じるのは当たり前でしょう。

土曜日に行われたセミナーは、いつも話している内容が中心です。

何度も聞いた話ですが、やはりあやこさんから直接話しを聞くと、自分の魂の深い所で理解できるような気がします。

そして、魂が理解する事で私の物理世界の意識がどんどん変わっていく気がします。

あやこさんの波動を通してスターピープル達が、参加している人達の心や感情に意識進化のための光を送っているような気がします。

あやこさんがスターピープル達のゲートになって、スターピープル達が直接セミナーに参加した人々へ働きかける事が出来るようです。

それは、あやこさんを通して、エササ二星だけでなく、地球のアセンションをサポートしている他の星のスターピープル達も協力して、地球人のアセンションを進める計画があるからでしょう。

そのために、私もスターピープル達の姿を、これほどまでにはっきりと感じる事が出来たようです。

統合のワークに入っても、直接あやこさんと同じ場所に居る事で「光の地場」の感覚が以前よりもつかめるようになってきました。

このセミナーに参加する事で、いつも私の周りを強く覆っていた現実のスクリーンが薄れ、私も現実という概念から自由になったような気がします。

そして、自宅で行うよりもはるかに力強く、自分にとって不要なエネルギーを捨てて統合

していけるようです。

初日のセミナーが終わった後、疲れた体を癒すために予約してあったリラクゼーションサロンに向かい、ロミロミとホットストーンでマッサージを行ってもらいました。

自分の心と体が生まれ変わるように心の中でお願ひします。

そしてホテルに帰った後、あやこさんの動画を見たり音楽を聴いたりして過ごします。

翌日の明け方、6時頃、まるで誰かに呼ばれるかのように目を覚まします。

これはきっと、私のガイドかもしれません。

その声は、私に、昨日飛行機の中で起きた「昨日までの自分を切り離すためのワーク」を行うように言ってきました。

私は、少し体を動かしてリラックスした後、部屋の窓際に立ち、体の正面が割れて体全体の皮膚がずりりと向け、体の中からたくさんのブロックが出てきてガラガラと壊れ、そのあとから光の玉が輝きだす瞑想を何度も繰り返しました。

何回かこのワークを行っていると、自分の目の前に扉が現われてきます。

あやこさんも、自分の中で統合を進めていくといくつもの扉が現われ、それを越えていくと本当の統合が生まれ宇宙意識に目覚めていくと言っていたので、その扉の事かもしれません。

扉を開けると、自分の内側に閉じ込めていた感情や思いが沸き起こってくる気がしますが、その感情や思いにフォーカスするのではなく、過去を自分から切り離すために、また自分の皮膚をずりりとむいて、中にある黒いブロックをどんどん崩していきます。

そして自分の内側から美しい光の玉を見つけていきます。

このような事をおそらく1時間くらい行っていたようです。

私はしばらくベッドで休み、シャワーを浴びて、10時頃、ホテルを出る事にしました。

2日目のセミナーは13時からですので、まだ時間がたっぷりあります。

昨日と同じようにイングリッシュガーデンで瞑想します。

11時を過ぎた頃「港が見える丘公園」の中にある「カフェ・ザ・ローズ」というお店に行き、ランチをいただきます。

そしてしばらく、バラを見ながらゆっくりとした時間を過ごした後、あやこさんのセミ

ナーへと向かいます。

この日は昨日ほどスターピープル達の意識を感じませんが、和やかな雰囲気です。セミナーは進んでいきます。

この日は参加者の質問や感想にあやこさんが答えながら、参加者の意識をどんどん掘り下げていきます。

そして時折行われるワークでは、昨日よりもはるかに高い意識へと参加者をいざなっているようです。

参加者の半分以上は何度もあやこさんのセミナーに参加している方々です。

あやこさんとの会話もフレンドリーで統合のワークもだいぶ進んでいるようです。

私も、そのような参加者達のエネルギーに助けられるようにして進んでいきます。

自分を取り囲んでいる物を取り除きながら進んで行きますが、あやこさんが目指している場所までは、私はまだ進んでいけないようです。

まるで自分自身を閉じ込めているようなエネルギーにぶつかってしまいました。

最期にあやこさんに私の状況を話して、あやこさんから直接メッセージを頂きました。

それは言葉というよりも光の矢が私の胸に突き刺さるような感じでした。

私の中で何かが壊れて新しく生まれていく感覚がします。

第7章 新しい魂（スターソウル）と古い魂（オールドソウル）

PART 1 「新しい魂」（スターソウル）と「古い魂」（オールドソウル）

私はセミナーに来る前とセミナーから帰ってきた後では、だいぶ波動が変わったようですが、問題点も浮き彫りになりました。

それは、地球に古くから生きている「古い魂」（オールドソウル）の問題です。

地球に来てまだ「新しい魂」（スターソウル）は、地球での転生回数が少ないか全くないために、地球の古い習慣にあまり縛られておらず、自分の宇宙意識をさほど問題なく取り戻す事が出来ます。

あやこさんのセミナーに参加している方達の多くが、この「新しい魂」のようですので、あやこさんが発信する波動に疑いもなく自分を同調させ、統合させていく事が出来るようです。

しかし「古い魂」は、何度も転生を繰り返し、地球の物理世界の考え方や習慣に捕らわれているために、自分の現実の意識を統合し宇宙意識に目覚める事が簡単には出来ないようです。

私自身も「古い魂」なので、地球の物理世界の習慣や意識という壁にぶつかってしまい、あやこさんのセミナーの中で自分自身を統合し宇宙意識へ目覚めるところまでは行きませんでした。

アシュタールのエレナさんが、セミナーが終わった後、私に言いました。

「私達は TAKESHI さんが目覚めるように、皆で光を送ったのですが、TAKESHI さんはまるで缶詰の缶の中に閉じ込められているような状態で、私達の光が十分に届いていない感じでした。

これは、皆さんが物理世界で長い事生きてきたために、習慣や考え方によって作り出された壁のような物です。

この缶詰のような物は、TAKESHI さんだけでなく、古くからアセンションに関わってきた多くの人達にも共通してあるようです。

私達は、物理世界の習慣という物がこれほど強いものであるとは思っていませんでした。

この事に対する対策も考えなくてははいけないようです。」

勿論、あやこさんのセミナーに出たからといって、宇宙意識にすぐに目覚めるものではなく、日々の努力を続けていかなければならないのですが、この「古い魂」達に共通する「習慣の壁」はスターピープル達にとっては予測もしていなかった問題のようです。

アセンションを先導していく予定の人達の多くは、地球の古い時代から活躍していた「古い魂」の人達ですので、この地球の物理世界の習慣や考え方に影響を受けています。スターピープル達は、この「古い魂」の人達が持っている「習慣の壁」は、スターピープル達が物理世界に降りて光を送る事で壊れると思っていたようですが、私を取り囲んでいた「習慣の壁」は壊れませんでした。

PART2 「新しい魂」(スターソウル)の人達

ここでもう少し「新しい魂」と「古い魂」について説明しましょう。

「新しい魂」とは、スターピープルのスピリットが色濃く影響しているためにスターソウルとも呼ばれますが、決してその魂やスピリットが新しく生まれた、という事ではありません。

その魂やスピリットが地球に来た時期が新しいという事です。

ハッキリとした定義があるわけではありませんが、「新しい魂」と呼ばれる人達の多くが高い意識を持ったスターピープルのスピリットを持っているようです。

そしてそのスピリット自体は非常に古いもので高度に進化したスピリットが多いようです

「新しい魂」を持つ人は、今世で初めて地球に降りてきたか、2回もしくは3、4回程度の転生経験しかないと思われます。

スピリットとしてはかなり高度で次元が高いのですが、地球に降りて人間として生活するためには、スピリットが持っている記憶や知識、能力などは利用する事ができません。

肉体が持っている意識は、そのような物を全て忘れた状態で生まれてきますので、自分が何故この地球に来たのか、現実世界においては理解していません。

そして、地球の習慣や肉体の在り方、社会での人間関係の作り方などにあまりなじんでいないために、地球で生活する事に違和感を覚えたり人間関係が良好に保てない場合もあり

ます。

ただし「新しい魂」の人は、転生回数が少ないために、自分自身の魂やスピリットの繋がりが、「古い魂」の人達に比べて強いので、自分自身の魂やスピリットの声を聴いたり、自分本来の生き方を見つける事がたやすく出来ます。

たまに、魂やスピリットの記憶をそのまま持って生まれてくる子供達もいます。

「古い魂」の人から見ると、「新しい魂」の人は自己中心的でつかみどころのないフワフワした存在に映るかもしれません。

「新しい魂」の人達は、自分自身を大切にする傾向があり、自分が嫌いな事、やりたくない事に対しては拒絶反応を示す事も良くあるからです。

ただ「新しい魂」の人はとても繊細で瞑想的ですし、スピリチュアルな事やヒーリング、占星術等に対して深い興味を抱きます。

しかしながら、スピリチュアルな事やヒーリングの裏には、それらを利用して利益を得たり、自分の欲望を満たしたいという気持ちが隠れていますので、多くの人がダークピープルと繋がってしまいます。

そして、お人好しの「新しい魂」の人が、そのようなヒーリング等に関わろうとすると、すぐに捕えられて自分の行くべき道を見失ってしまいます。

「新しい魂」の人がこの地球にやってきた理由はいくつかあります。

彼らのスピリットは本来、肉体を持たないスピリチュアルなスターピープル達が多いので、この地球の物理世界で起きる事を情熱的に体験したいという理由もあるかもしれません。しかし、彼らがこの地球に呼ばれた最大の理由は、地球人の進化を助けたり、地球のアセンションをサポートするためです。

あやこさんも、よくセミナーの中で言う事ですが、「新しい魂」の人は、地球のフェスティバルを体験するためにやってきたのです。

そのフェスティバルとは、地球人が肉体を持ったままアセンションするという事です。

とても長い間アセンションに関わっているスターピープル達に聞いても、1つの種族が肉体を持ったままアセンションする事は、本当にまれな事のように。

何万年に一度、何十万年に一度、というくらいの確立です。

勿論肉体を持たないスピリチュアルな存在がアセンションしてレベルを上げていく事は頻繁に起こっていますが、今回のように物理世界でアセンションが起きる事は珍しいのです。

しかも、もともと闇が多い世界に存在する地球という惑星が、その闇を払拭してアセンションを行い、光が多い世界に入るという事は、この広い宇宙の中でも滅多に起こる事ではありません。

まさに宇宙の奇跡と呼べるべき事のようにです。

スターピープル達に言わせると、そのような珍しい時を生きる事こそがフェスティバルのようです。

そして「新しい魂」の人達は、アセンションした世界に地球人が進む事をサポートします。自分のまわりに、自分と同じような「新しい魂」の人達がいたとしたら、おそらくその波長で分かると思うのですが、すぐに友達になってお互いの意識成長を助けあいます。

そして彼らが地球に呼ばれた最大の理由は、アセンションした世界の土台をつくる事です。地球人はアセンションした経験がありませんし、地球のアセンションをサポートするために古い時代の地球に来たスターピープル達（「古い魂」の人達）は現実世界の習慣にとらわれ、その多くが肉体を持ったままアセンションする事が難しくなっていますので、新たに呼ばれた「新しい魂」の人達が彼らに変わって、アセンションした世界の土台をつくり運用していく事になるでしょう。

そして肉体を持った「新しい魂」の人達や現実世界の習慣や制限に捕らわれないスターチャイルド達が、半物質的な肉体を持ったスターピープル達や肉体を持たないスターピープル達と協力し合って新しい光の地球を生み出していくのです。

勿論、「古い魂」の人達の中でも、努力してアセンションする人達もいますが、その数は決して多くはないようです。

多くの「古い魂」の人達は、今の地球で肉体を失って自由になった後に、アセンションした地球に生まれてくる事になるでしょう。

「新しい魂」の人達は、本来の地球の種族の人達やスターピープルである事を忘れて地球人に同化してしまった人達にとっては、とても大切な導き手です。

現実世界に捕らわれる事なく、自分本来の生きる世界や生きるべき道を指示してくれます。そして地球人が新たなスターピープルとして進化していく事を助けてくれるのです。

PART3 「古い魂」(オールドソウル)の人達

「古い魂」(オールドソウル)の人達は地球人の創生の時期から地球に来た魂もあれば、レムリアやアトランティスの古代文明が栄えた時に降りてきた魂もあります。

「古い魂」の中でも比較的新しく降りてきた人達は、エジプト文明やそれ以降の文明、例えばマヤやアステカ文明などの時に降りてきて文明を起し発展させてきた経歴があります。

「古い魂」の人達のスピリットは非常に優秀なスターピープルであった事は間違いないようです。

特殊な例ですが、地球にスターピープルの遺伝子を組み合された地球人が生み出され、スターピープルとして進化していく事を見守るために、この地球に降りてきた魂達もまだ地球上に存在しているようです。

「古い魂」の中でも多くの魂達が、レムリアやアトランティス文明が栄えていた時代にこの地球にやってきました。

まだ海の中にアトランティスがあった古代アトランティス時代には、地球のいくつもの文明が共に協力し合って、地球全体で大きなアセンションのチャンスを迎えました。

その当時のアセンションを支えるために、多くのスターピープル達が肉体を持ってこの地球に降りてきたのです。

しかし、その時はアトランティスの人達が精神的なコントロールを受けて、アトランティス文明が地上に上がり、他の文明を侵略するといったような事が起こったために、その当時のアセンションは成功しませんでした。

そして、その時降りてきた多くのスターピープル達も、悲惨な人生を体験したために、自分達の波動を落としてしまい、自分達がもともといた星に帰る事が出来ず、地球人として今でも暮らしているようです。

またエジプト時代にも同じような事が起きました。

多くのファラオや神官達はスターピープル、もしくはスターピープルと地球人のハイブリッドの存在でした。

あるいは、地球人の肉体に宿ったスターピープルの意識の状態の人達もいました。

この時も地球人は、スターピープルの力を借りてアセンションしようとしたのですが、ダークピープル達の策略によってファラオ達の抗争が起き、エジプト時代にも地球人はアセンションする事を妨げられてしまいました。

それらの経験のために、「古い魂」の人達はとても大きな挫折感や失望感を持ち、自分自身がアセンション出来なかった事や抑圧されて辛い思いをした事が心の深い傷となっています。

本来自分の使命であった地球人をアセンションさせる事に対しても懐疑的となり否定的な物の見方をする癖がついてしまいました。

そして自分だけでなくスターピープルや創造主に対しても自分自身を救ってくれなかった事に対する恨みの感情が潜在意識の中に形成されてしまったのです。

また「古い魂」の人達は、長い事、物理世界の中で生きてきたために、物理世界の仕組みに精通する代わりに、物理世界の習慣や癖、物の考え方にこだわりすぎて、そこから抜出す事が非常に難しくなってしまうました。

スピリチュアルな事やアセンションに対して興味を示すものの、「どうせ、自分には無理！」あるいは「そんなものは信じられない。」というような態度をとる事もあります。

そこが「新しい魂」(スターソウル)の人達との決定的な違いとなって、彼らはスピリットや魂がアセンションする事を願ったとしても、なかなかアセンションする事が出来ないのでです。

今回のアセンションは、深い闇の中にあった地球が、光と闇を逆転させ、光の地球としてアセンションするという、非常に珍しい現象を起こす事になりました。

これは、多くの闇の中で苦しんでいる星々やそこに住む種族にとっては大いなる希望となる事です。

そのためには、深い闇の中にある地球の物理世界で何度も生きてきた「古い魂」(オールドソウル)の人達が、自分自身の中にある闇と光を逆転させ、光の地球へとアセンションしていかなければならないのです。

彼らが持つ物理世界に関わるたくさんの記憶は、とても貴重なものです。

そして、闇の多い地球の中で何度もアセンションにチャレンジして、何度も挫折しながら、今回ようやく成功させた体験とその方法が、これから地球と同じようにアセンションしようとする星々にとって必要なのです。

スターピープル達は私によく言います。

「この地球は地球人の物だから、地球人がアセンションを成功させなければならない。オールドソウルの人達をもっと目覚め、自分達を進化させていかなければならない。その時期が来たのだから。」

これは、地球に古くから生きる私達にとっては、とても重要な言葉です。今迄の地球の制限から私達は自由になる事が出来るようになったのです。

その過程は詳しくアセンションブックに書いてありますが、この地球と私達の宇宙を支配していた存在達から、「古い魂」の人達は解放され自由になりました。

今迄は、物理的な意識のみならずその魂やスピリットも捕らわれていたために、自分達の意思だけでは、自分を現実世界の制限から解き放つ事ができませんでした。

また地球人が肉体を捨てて、魂の世界に帰ったとしても、その魂も捕らわれ、何度も地球の闇の多い世界に生まれ変わる事を強要されていたために、魂やスピリットは自分の望む世界に行けず、いつも抑圧と失望の人生を繰り返し送らされていたのです。

しかしながら、スターピープルと光の創造主達は、「古い魂」の人々に課せられた制限や仕組みを解き放ち、「古い魂」の人であったとしても宇宙意識に目覚め、自分の望む世界に行く事が出来るようにしたのです。

そして、地球のアセンションと共に、多くの「古い魂」の人達もアセンションしていく予定でした。

しかしながら現実はどうもそうなりません。

それは多くの「古い魂」の人達が、今はもうすでに無くなった「現実世界の制限」という幻想の中で生きているからです。

現実世界に生きている多くの「古い魂」の人達にすれば、現実こそが唯一無比の物であり、それ以外の世界は存在しないに等しいからです。

そして、現実世界でどのように楽しく生きていくのかという事ばかりに意識をフォーカスさせています。

それが、今まで長い間、地球の物理世界で生きてきた人々の習慣です。

しかし、「古い魂」の人達の中でも、このアセンションの波動に影響されて目覚めつつある

人達もいないわけではありません。

そういう人は、自分のなかの様々な古い習慣や考え方、過去からの累積した感情などを捨て去り、自分の魂やスピリット本来の意識を取り戻しつつあります。

そしてアセンションする光の世界に向かって歩み始めています。

もちろんスターピープル達はそのような「古い魂」の人達を全力でサポートしています。

第8章 オールドソウルの潜在意識

PART1 ヒーリングやスピリチュアルな施術による影響

あやこさんのセミナーが終わってからも、私は自分の物理世界の意識を目覚めさせるために毎日瞑想や自分自身を振り返る事を続けました。

「物理世界で起きた事に感情をとらわれる事なく、自分自身が「光が多い世界」で生きていくなれば、どのように考え、行動するか、実践してください。」

スターピープル達は、何度もメッセージを送ってきます。

私は、今までその事を理解し、アセンションする世界に向かうためには、どうしたらよいか、という事を多くの人達にも伝えてきました。

しかし、アセンションの期目を目の前にして、会社での問題などが大きく影響して、今まで自信に満ち溢れた自分が壊れていき、現実世界で起きる事に捕らわれて身動きできない自分を感じています。

そのために、私は8月の中頃から、様々な取り組みを行ってきました。

スターピープル達と共に、自分の意識を解放する事を妨げている物を見つけ出し解放してきました。

あるいはアカシックレコードの修正をしたり、ブラックシードとホワイトシードの問題も明らかにしていきました。

また自分達の現実世界を取り囲んでいる「習慣の壁」や今までの地球を支配してきた大きな闇からも自分自身を自由にするための試みを行ってきました。

これらの事は、私だけに起きている事ではなく、地球に古くから生きている魂（オールドソウル）を持つ人達には共通の問題のようです。

私が出たような問題にぶつかる事で、地球人がアセンションできないのは、自分達の意思なのか、それとも、地球人のアセンションを意図的に妨げているものがあるのか、スターピープル達は調べているようです。

本来アセンションすべき人達がこれらの問題によってアセンション出来ないとしたら、大

変な事になりますので、スターピープルと創造主達は力を合わせて地球の人々をサポートするために働いています。

あやこさんのセミナーを終え 10 月になりました。

私は、会社が休みの時を利用して、近くの温泉に行き、そこでよく瞑想します。

鹿児島は、銭湯の全てが温泉なのでとても気持ちがよくお風呂にはいる事が出来ます。

私が良く行く温泉はとても広く、低温サウナでゆっくりと汗をかきながら自分自身を解放するためのワークを行ったり、露天風呂の横にあるベンチに座って瞑想を行っています。

その日は、低温サウナでワークをしている時に、突然電気の配線コードがたくさんついてあるヘルメットのような物をかぶらされている自分の姿が見えてきました。

まるで電気仕掛けの椅子に座らされて、そのヘルメットに繋がる機械のような物から様々な指示が私の頭の中に送られてきます。

そのために、私の中にアセンションやスターピープル、自分自身を信頼する事などに対して否定的な考え方が生まれてくるのです。

そして、怒りやネガティブな思考が生まれてきます。

私は、もしかしたらこのヘルメットによって意識をコントロールされているのは私だけではなく、地球の多くの人達が影響されているのではないかと思い、スターピープルに尋ねてみました。

スターピープルは、私の頭に乗っかっているヘルメットを調べるとこのように言いました。

「TAKESHI さん、このヘルメットは、あなたが様々なヒーリングやスピリチュアルな施術を受けたり学んだりする事で出来上がった物です。

勿論、そのようなヒーリングを受けている人の多くに同じようなものがついているようです。」

それは、「古い魂」の人達というよりも、スピリチュアルやヒーリング等に興味を持ち、よく施術を受けている人達に共通する物のようです。

「このヘルメットは何を目的として付けられているのですか」と私は尋ねました。

「このヘルメットは、人々の自立心を失わせ、真実を知る能力を妨げます。

ヒーラーやスピリチュアルな事を行っている人は、自分の所に施術を受けにくる人達がいつまでも自分の元から離れないように、相手の自立心を奪い、自分に依存させるのです。

そして相手も、この人の所に居れば安全というふうに錯覚してしまいます。」

「確かに、その事は私達が長い間、皆さんに伝えてきた事ですね。

でもそのような物が、私の中にまだ残っていたのですね。」

「そのようです。

私達は恵理さんとも協力して TAKESHI さんについているコード等はすべて外したのですが、まだ深い所に隠されていて TAKESHI さんが目覚める事を邪魔していたようです。」

私はスターピープルの助けを借りて、そのヘルメットのような物を外す事にしました。

スターピープル達は、その仕組みを解明して、他の人達にも同じようについているヘルメットを取り外す作業に入ったようです。

PART2 パラレルワールドの私

機械仕掛けのヘルメットを外すと、私の意識はとても軽やかになりました。

露天風呂の横のベンチに座り、自分の意識を空に向けて解き放っていきます。

すると私の意識は今までよりもさらに軽やかになって高い次元へと登っていきます。

するとそこに、もう1人の私が存在している様子が見えてきます。

もう1人の私は、白い服を着て、多くの人達になにかを教えているようでした。

もう1人の私も、私の意識が、彼の世界に入ってきた事に気付いたようです。

彼は、とても愛の多い世界、私が目覚めた後に行くパラレルワールドにいる私のようにです。

今の私と違って怒りや不信感を持たず、ただ愛と共に生きているようです。

私は、今、目の前にいる自分と私自身を統合させなければならぬと感じました。

私がそのように感じると、私のまわりで多くのスターピープル達の声がしました。

それは、今まで私と共に活躍していた第1評議会のスターピープル達の声です。

彼らは、もうすでに光51%以上の世界にいて、光の地球を作るお手伝いをしています。

私達が、なかなか光51%の世界に入ってこない事をとても心配しているようです。

彼らは、私が光よりもまだ闇が多い世界にいるために、私の声は聞こえるけれど姿は見え

ないようです。

私が、パラレルワールドにいる自分と統合を始めると、私の意識が上がってきて光51%以上の世界にいるスターピープル達にも私の姿が見えてきたようです。

スターピープル達は、パラレルワールドにいる光に満ちた私と今の私を統合させようと手伝ってくれます。

私とパラレルワールドにいる私が重なり合うととても心地よい波動が私を満たしていきます。

「これが本当の私の波動なんだ。」という事に私は気づきます。

しかしながら、私とパラレルワールドの私の波動はまだぴったりとひとつになる事はありませんでした。

まだ存在している次元がかなり異なっているからのようです。

でも、いまはそのような自分がしっかりと存在していると気づくだけで、良いのかもしれませんが。

これがぴったりと1つに重なる時期は、もう少ししたらやってくる事でしょう。

PART3 オールドソウルの潜在意識の解放

私はその日の夜、自分のパラレルワールドの事を考え、どのようにしたらこの自分と1つに統合できるかと考えていました。

すると、自分の心の深い所に大きな杭（くい）のような物が突き刺さっているのが見えてきました。

この杭はとても大きくて、私の心の中にととてもとげとげしい感覚を作り出しています。

その感覚は、私の中にある怒りや憎しみ、妬みや恐れなどの様々な感情を私の中に作り出しているような重たさを感じます。

私は、この杭のエネルギーがどこに繋がっているのかをスターピープル達に調べてもらう事にしました。

この杭はもしかしたら、私だけにあるのではなく地球に長い事生きている「古い魂」の人達にも関係しているのではないかと考えたからです。

暫くしてスターピープルが報告に来てくれました。

「TAKESHI さん、あなたがおっしゃっていたように、この杭は「古い魂」の人達が持っている共通の潜在意識と深く繋がっていました。

「古い魂」の人達の潜在意識は、その多くが怒りや憎しみ、悲しみの感情に満ちています。それは、多くの人が、闇が深い地球に生きる事で幸福な人生よりも苦しみや悲しみに満ちた人生を長い事経験してきたからです。

そのために自分自身の中に多くの挫折感や失望感が生まれ、未来に対する希望を失ってしまいました。

そして、その感情は自分を守るべき神や天使に対する怒りとなってしまったのです。」

私は、スターピープルに尋ねました。

「これはダークピープル達によって「古い魂」の人達が意識進化しないように作られた仕組みなのですか。」

スターピープルは少し調べてから私に答えます。

「それはまだ分かりませんが、おそらく地球人が長い間地球に生きる事で、このような潜在意識を生み出し、そこに自ら繋がっているのだらうと思われれます。」

「それでは、この杭をどのようにして抜けばよいですか。」

「この杭は、「古い魂」の潜在意識と皆さんを繋いでいる物ですから、皆さんがこの潜在意識に影響されて怒りや憎しみを持つ事を止める事が大切です。

そのために、私達も地球人の感情解放をずっと進めてきたのです。」

「そうですね。

どの様な感情を持つかというのは地球人自身が選択する事ですから、この杭を抜いて「古い魂」の人達が共有する潜在意識から自由にならなくてははいけませんね。」

「幸い TAKESHI さんは、この杭が見えているようですから、この杭を抜く事は決して難しい事ではありません。

他の人達に対しても、私達は自分の感情を手放すように勧めていますので、「古い魂」の人達の中にも、この潜在意識から自由になる人が、これからたくさん出てくるかもしれませんね。」

そして数日後、大きなゲートが開く満月の日、この時のスターピープルが私のもとにやっ

できました。

「TAKESHI さん、この「古い魂」の潜在意識の事を調べていたら、大変な事が判りました。

この潜在意識と皆さんの心の中に打ち込まれた杭にはとても大きな関係があって、意図的に「古い魂」の人達がアセンションしないように仕組まれていました。」

私は、自分の心の中に、自分がアセンションする事を押しとどめる物を感じていましたので、これはきっと仕組まれたものがあるのではないかと思っていました。

「やはりそうだったのですね。

それはどういう仕組みだったのですか。」

スターピープルは落ち着いた声で答えてくれました。

「「古い魂」を持っている人達を管理している場所が、地球ではなく火星に作られていたために、私達はその仕組みをいままで発見する事ができませんでした。

その場所では、大きなコンピューターのような物に、地球人のデータが管理されていて、「古い魂」を持つ人が、意識進化やアセンションの事を考えるだけでも、警報が鳴るようになっていました。

そうすると、ダークピープル達は、その人が意識進化やアセンションの事を考えないようにネガティブな感情や意識を送り込み、その人が物理世界の事に強くフォーカスするような出来事を起こします。」

「それでは、私の会社が上手くいかなかったり、自分自身が宇宙意識に目覚める事に発していたのは、その仕組みのためだったのですか。」

「TAKESHI さんの場合には、様々な要因が絡み合っていますので、この仕組みだけが原因という事ではないのですが、一般の人達がアセンションできない理由は、この仕組みによるところが大きいと思われます。

この仕組みは、地球人の正当な意思や判断力まで奪ってしまいますので、私達はこの施設をすぐに取り押さえ、地球人に影響がないようにしたいと思います。」

「そのような仕組みがあるとするならば、逆に人々が目覚めるような意識やイメージを送ってあげたらどうでしょうか。

今迄、さんざん意識進化しないように押さえつけられていたのですから、少くく地球の人々の意識を意識進化する方向に向けてあげてもいいのではないのでしょうか。」

スターピープルは少し困ったような顔をして言いました。

「それはできません。

たとえ良い方向であったとしても、地球人の意識をコントロールする事は決して地球人のためにはならないのです。

私達は、1人1人の地球人の心に訴えかけて、地球人が正しい道を歩むようにしてあげたいと思います。」

これは非常に難しい問題です。

「古い魂」の人達は、自分達の習慣にしがみついていますので、スターピープル達が話しかけたとしても気づく事はないでしょう。

この施設を使って意識のコントロールを行えば、アセンションを望む人達にとっては非常に有効ですが、アセンションや意識進化を望んでいない人達に対しては、非常に大きなストレスを与え、地球人自らの選択を妨害する事になります。

「TAKESHI さん、あなたの気持ちもよく分かりますが、地球人自身の選択を尊重するしかないのです。

しかし、14日の満月の夜のゲートが開く前に、この事が分かってよかったと思います。ゲートが開くまでに数時間しかありませんが、その間に自分の本当の意識を取り戻して光の世界へと進める人が出てくるかもしれません。

私達スターピープルは全力でそのような人達をサポートして、彼らが望む世界に行けるようにしたいと思います。」

これは10月14日、地球の物理世界に大きなゲートが開き、地球人達がどの世界に行くのか、決定される数時間前の事でした。

この間にも、「古い魂」の潜在意識から解放されて光の世界に行く事を決める事が出来た人達が沢山いたらよいのですが、ただ私達には祈る事しかできません。

しかし、私にとってみれば、私の中にある怒りや憎しみの感情を手放し、自由になる事ができたことはとても喜ばしい事です。

第9章 意識の統合に向けて

PART 1 私の意識に宿るインディアンの酋長の意識

そして翌週、私達地球人は特別な星の配置により、スターピープルと地球人が今までよりもとても身近な場所でコンタクトが出来る大きなゲートが開く時期を迎えました。

それは10月14日、満月の夜の事。

アメリカではエササ二星のバシヤール達が中心になって行っているようですが、日本では天照大御神をはじめとしたベガ星のスターピープル達と第1評議会のスターピープル達が中心になって日本人に働きかける事になりました。

今回地球の物理世界に近い所にゲートが開かれる事で、2019年の末に予定されている大きな物理世界の分離を前にして、日本人達がどの様な世界に行く事を望んでいるのか調べ、その世界への入口に人々を導いていく事が目的のようです。

もちろん、もうすでに光が多い世界へと移動した人達もいますし、今までの地球にとどまる事を決めている人達もいます。

しかしまだ多くの人達が、自分が行く場所を定めていないようです。

創造主達は、エンジェル・スターピープル達を使って、地球人が自分の本当の意思でこれから行くべき世界を選択しているのか、それともダークピープルや闇に落ちた創造主達の操作がまだ地球人に影響しているのか、調べてきました。

そして、エンジェル・スターピープル達は地球人に仕掛けていた罫や仕組みをいくつも見つけ解除してきました。

これからは、地球人の意思で自分達が進むべき道を歩んでいけると判断しているのです。

私も、自分自身の中にある感情などが邪魔をして、まだ光の多い世界には入れていませんでしたが、そろそろ光の多い世界に入っていないと、私自身が闇の多い世界に取り残されてしまう事になります。

私は大きなゲートが開いてスターピープル達が私達のサポートに入ってきている時期を狙って、自分自身を光の世界へと導くためのワークを恵理さんと始めました。

私は瞑想に入り、自分自身を高次の意識と1つにしようとしたのですが、上手く行きません。私は、恵理さんに、何が自分自身の統合を邪魔しているのか調べてもらいます。恵理さんは私のスピリチュアルレベルや物理世界の意識で起こっている事などを見ながら、私にこのように言いました、

「TAKESHIさんの意識の中に、もう一つの意識があるのが見えてきます。それはアメリカインディアンの酋長のような姿をしています。彼は、TAKESHIさんの過去世の意識のようですが、TAKESHIさんの意識と1つになって自分の目的のためにTAKESHIさんを利用しているようです。」

「その目的とはなんですか？」と私は問いました。恵理さんはその酋長のような存在と話しをしているようです。「彼は、自分の部族の者達の多くが、闇が多い世界に生きているために、自分も闇が多い世界にまだ残り、自分の部族の者達や多くの人達を助けたいようです。それがTAKESHIさんの活動の原動力にもなっているようです。」

確かに今までの私は、多くの人をアセンションさせるために一生懸命働いてきましたが、私はもう闇の多い世界での活動を切り上げて、光の多い世界に戻っていかうと思っています。このままでは自分自身が、アセンションした世界に行けなくなるからです。しかしながら、私の意図に反して、私が闇が多い世界から抜け出せないでいるのは、この酋長の意思が強く働いていたためでした。

よくエンジェル・スターピープルが、「TAKESHIさんが、闇が多い世界に残るといふのなら、私達はその世界であなたの事をサポートします。」という事を言った事があります。私は、自分は光が多い世界に行きたくて努力しているのに、なぜそのような事を言うのだろうと不思議に思っていたのですが、エンジェル・スターピープル達は、この酋長の意思も私の意思だと思っていたようです。

確かに、過去世の私とはいえ同じ意識体を共有していますのでそう思われても不思議ではありません。

昨夜、スターピープル達との新たなゲートが開いて、とても大きなエネルギーが私達にも流れ込んできたために、私と酋長の意識が分離して、酋長の存在が明らかになってきたよ

うです。

私はこの酋長に向かって、私は光の世界に行くから、もう酋長の意識と私の意識を切り離したい、という事を言いました。

スターピープル達も、酋長の意識に対して、私と分離するか、私と共に光の世界に行くか、説得をしているようです。

酋長は、今までの地球に残る事を決めたようです。

私の元から去ろうとしますが、ひとつ問題が残ります。

それは酋長が活着ている時に、大地の精霊と強い誓いを交わしていた事です。

自分が酋長として部落の者達をしっかりと導くために、大地の精霊の力を受け取る代わりに、常に大地の精霊と共に働くという誓いのようです。

その誓い自体は決して悪いものではないようですが、その誓いのために、私に対しても大地の精霊の力が過度に関わり、私が宇宙意識へと繋がる事を妨げているようです。

私は酋長にお願いして、大地の精霊の力が私に関わらないようにしてもらおう事にしました。

酋長は大地の精霊を呼び出して、私と話し合った事を大地の精霊に伝えているようでした。

大地の精霊は酋長の話しを聞き終わると、酋長と共に消えていきました。

これで、私の中で今までの地球に残って多くの人達を助けなければいけないという意識は消えていったようです。

私は、自分の全ての意識で、自分が宇宙意識に目覚めアセンションしていく事を望み瞑想に入りました。

PART2 創造主への怒り

私がさらに瞑想をつづけていくと、右肩がとても痛くなりました。

これはよく起こる事なのですが、原因を調べてその問題を解決しても、また右肩の痛みが戻ってきます。

恵理さんは、私の右肩の痛みの原因をスターピープルに尋ねています。

「TAKESHIさん、これはTAKESHIさんが何度も地球に生まれ、そのたびに創造主やスターピープルと関わって地球を変えようとした時、上手く役目が果たせず傷付いた事が何

度もありました。

その時、傷付いた自分を助けてくれなかった創造主達に対する怒りや憎しみが、この痛み
に込められています。

そして、この肩の痛みは、闇の存在と戦って、肩を射抜かれて傷つけられた事を創造主達
にいつまでも見せつける為に、その傷と痛みをそのままにしているのです。」

私は恵理さんの話しを聞いて、自分の事がとても恥ずかしくなりました。

確かに、私はアセンションの活動をする中で、闇の創造主やダークピープルに攻撃されて
傷付いた事を、誇張して何度も訴える癖があります。

これほど自分や自分の家族が傷つけられているのに、創造主は私達を助けてくれないのか、
と相手は違えども、何度も創造主に訴えかけてきました。

おそらく、昔から私はそういう性格のようです。

私は今までの怒りや憎しみはもう捨て去る時期が来た事を痛切に感じています。

私は何度も何度も創造主に対する怒りやスターピープルに対する不信感を捨て去る努力を
してきましたが、その時は捨て去ったような気がするのですが、本当はまだ抜け切れてい
なかったようです。

ようやく、自分の中から、その怒りの本体を捨て去る時が来たようです。

そして、自分の中にある怒りと別れを告げて新しい世界へと旅たたねばなりません。

これも、スターピープル達との間に大きなゲートが開かれたおかげでしょう。

この日、私はいくつかの問題を解決してとても気分が軽くなりました。

恵理さんが私のワークを手伝ってくれたおかげで、私自身が抱える問題と私を含めた「古
い魂」(オールドソウル)達が抱える問題がだいぶ解決したようです。

その事によって、地球のアセンションの状況も変化してくる事でしょう。

大きな物理世界の分離を2カ月後に控え、これからの地球は加速をまして変化していくよ
うです。

まだまだ、私自身が宇宙意識に目覚めるところまでは行きませんが、家族で一つになって
光の世界に向かって歩いていく自分を感じる事は出来るようになりました。

これも、多くのスターピープルや大天使達が、私達の歩をサポートしてくれているおかげ
です。

勿論、まだまだ私達の中でふるい落とさなければならない問題が沸き起こってきますが、大いなる存在、光の存在に感謝しながら、私達は歩いていきます。

もちろん、私達がアセンションのために行わなければならない仕事はまだまだあります。10月の後半から、今までの闇の多い地球にまだ取り残されている大切な種族の救出や、私達のアセンションをサポートする創造主「マザー」の最終決断など、私達のまわりでは、地球のアセンションのための最後の仕事が盛んにおこなわれています。この話は、次のアセンションブックで行いましょう。

資料 古い魂の人達が目覚める方法

「それはよかった！」現実を肯定的に捕えるー「古い魂」の人達が目覚める方法 PART 1

いままで「新しい魂」(スターソウル)と「古い魂」(オールドソウル)の事について書いてきましたが、今地球に生きている人の多くが「古い魂」(オールドソウル)のタイプにあたると思われます。

この「古い魂」の人は現実生活のしがらみのなかでがんじがらめになっている方達も多いので、なかなか自分の意識を変えて目覚めることは難しいようです。

しかし、決してそれは不可能な事ではありません。

今日は、「古い魂」の人達がどうしたら目覚めた世界に向かって歩めるかという、基本的な事を、私と一緒に考えてみてください。

○「それはよかった！」現実を肯定的に捕える

「古い魂」の人は、現実を否定的に見る傾向があります。

何か問題が起きたら、それは自分にとってとても不都合で不利益をもたらすものだと感じます。

あるいはこのことによって自分の幸福が奪い去られるような感じもします。

まるで自分の人生が誰かに邪魔されているような感じです。

もちろんスピリチュアルレベルではそのような事もありますが、それを気にしていたら前には進めません。

できうる限り、前向きに進んでいく事が必要ですから、何か起きたとしても「それは良かった。」というように肯定的に捕えるようにしてください。

「古い魂」の人は、なかなかポジティブに自分の人生を捕える事が出来ないので、「自分は何をやってもダメ」「自分は幸福になれない。」「起こること全てが最悪。」などと考えてし

まいります。

私も「古い魂」の人間ですから、このような否定的な言葉はいくらでも出てきます。そしてそのように考えている自分が存在していることに気付いてください。

しかし否定的に物事を捕えている自分は、さらにネガティブな現実を引き寄せ、まるでスパイラルのように自分が望んではいない世界に引きずり込んでいます。

私も、実際そのような世界から抜け出すのに大変苦労しました。

でも本当は、ネガティブな自分は、自分が不幸になる事を心の奥底で望んでいます。

「古い魂」の人達は、なんども人生を失敗した経験があるので、自分は価値がない人間だから幸福にはなれない、と心の奥深い所で感じているのです。

あるいは、自分は罪深い人間だから罰を受けなければならないと感じている人もいます。

しかし、今のあなたには何の責任も罰も存在しません。

ただ、自分の願うままに生きていく事だけが大切な事です。

今は、以前と違ってあなたの意識も心も解放されましたので、自分が望むように生きていく事が出来ます。

それでも、自分が幸福になれないと感じているのならば、それは今までの古い自分の意識を引きずっているだけです。

今、この時に新しく生まれ変わるように想像して、自分を肯定的に捕えてください。

自分にとって不都合なことが起きたとしても、決してその現実を悪く捕えないでください。

ただ「それは良かった。」と一言言って、起きた事のプラス面を探すようにしてください。

「感謝します。」「それは最高！」などという言葉もあるのですが、あまり誇張した表現だとなじみにくいので、自分に合った表現をしてください。

そして起きたことにあまり意味を持たせない事です。

私もすぐ、起きたことの原因や経過を考えすぎて頭がいっぱいになってしまう事がよくありますので、ただ肯定的に、「それは良かった！」とあって終わるようにしています。

それが現実に関わらず自分が捕らわれないコツかもしれません。

過去の自分を切り離すー「古い魂」の人達が目覚める方法 PART 2

昨日は、現実を肯定的に捕える事を皆さんに話しました。

今回話すことも、もうすでに皆さんが嫌というほど聞いた話です。

頭でわかっている、現実的に実行できないのが、「古い魂」の人の悲しい所です。

そのために、私は皆さんのハートや魂が理解できるようにスターピープル達と共に祈りを込めて書いています。

○過去の自分を切り離す

「古い魂」の人達は地球で長い間生きてきました。

そして何回も生まれ変わってきましたが、今までの地球は闇が多い地球でしたので、幸福な人生を送るよりも虐げられた不幸な人生を送る事のほうが多かったのです。

特に「古い魂」の人達の人達は、優れたスターピープルのスピリットを持って地球に降りてきたために、地球人の進化のお手伝いをしたり、過去に起きたアセンションの時期に地球をアセンションさせようと一生懸命働いてきました。

しかし、地球人が進化することなく、地球もアセンションすることがありませんでした。反対に「古い魂」の人達は、大きな挫折を味わい、心身ともに傷付けられてしまいました。

そのために「古い魂」の人達の心の中には怒りや憎しみ、悲しみや絶望感などが沢山渦巻いています。

特に自分を生み出した創造主や神々、あるいは物理世界の統治者や宗教者などに対する怒りが心の奥底にあり、異なる人生で何度も形をかえてこの怒りは噴出し続けました。

そして噴出するたびに統治者から抑圧や虐待を受け、さらなる怒りや憎しみを心の中で募らせてきたのです。

そのために今世では経験した事もないような悲惨な現実のイメージや感情が心や魂に宿っている人がいます。

そのような人は、現実世界でそのことを連想させるような出来事に出会うと精神的に混乱して感情が高ぶったり自分自身に対する否定的な感情が生まれてしまいます。

そのようなサイクルに入ってしまうと、次々と起こる出来事にたいして否定的な感情や考

え方が止めどもなく沸き起こり、忙しくて意識進化の事を考える暇も無くなります。
そして希望を失ったまま自分の人生を終わってしまうのです。

このような感情から自由になるためには、自分の心の中に繋がっている古い自分を切り離していかねばなりません。

よく「今に生きる！」「全てが今にある！」という言葉がありますが、自分の心が自分の過去を向いていたならば、古い過去の自分の感情に捕らわれてしまいます。

そして、今（本当の自分）を見失ってしまうのです。

わたしたちはよく過去世の問題を取り上げ、ひとつひとつの過去世を解放し感情を浄化させることをずっと行ってきましたが、今はもうのんびりとそのような事をやっている時代ではありません。

自分の過去を一気に切り離し、過去の感情や思いに左右されないようにしなければならぬのです。

そして本気で自分の過去を切り離し自由になると宣言しなければなりません。

そのための方法として、私は次のようなワークをおすすめしています。

- 1、気持ちの良い場所に立ち、自分が立っている場所を光で満たす。
- 2、自分の体の正面が2つに割れ、自分の皮膚がずるりと向け、後ろに飛んでいく。
- 3、皮膚がむけた体は黒いブロックでできていて、過去の感情や思いに満ちている。
- 4、黒いブロックが崩れ落ち、足元にある光の中に溶けていく。
- 5、黒いブロックが崩れ落ちると、中から光り輝く球が出てくる。これが本当の自分。
- 6、光る球によって自分の体が新しく生まれ変わる。
- 7、光の玉は空に登っていき、宇宙の意識と1つになる。

もちろん過去は自分自身の様々なレベルと繋がっていますので、このワークを1、2度行ったくらいで、過去の全てを切り離す事はできませんが、自分の中に不要な感情や思いが生まれてくるたびにこのワークを行ってみても良いと思います。

「古い魂」の人達は、現実世界の習慣やしがらみと同時に、過去からの自分にも強く縛られていますので、このようなワークを何度も何度も繰り返し、自分は過去に捕らわれないという気持ちを強く持ち続けることが大事です。

私も「古い魂」の人間なので、過去からの繋がりを簡単に断ち切ることはできませんので、いつもいろんな問題が浮かび上がってきて、私を困らせます。
しかし、それ以上に前に進んでいく意思を強く持つことが大事です。

自分の意思を表現するー「古い魂」の人達が目覚める方法 PART 3

昨日お知らせした「過去を切り離すワーク」は行われたでしょうか。
本当に何度も言うように他人任せでは絶対に光の世界にはいきません。
自分自身を本気で変えようという気持ちで努力してみてください。
そうしなければ、スターピープルも大天使もあなたに手を差し伸べる事は出来ないのです。

○自分の意思を明確にすること、自分の意思を表現する事

今日は、基本中の基本「自分の意思を明確にする事。」そして「自分の意思を表現する事。」です。

この文章を読んで、「当たり前なことだ。」「自分はちゃんとできている。」と考える人もいらっしゃると思います。

勿論、しっかりと自分の意思を持って表現している方もいますが、そう考える多くの方が自分の中に大きな油断があり、自分の考え方がコロコロ変わっていくのです。

このように考えてください。

自分の中には、宇宙意識に目覚めて精神的に進化しようと考えている自分と現実生活を楽しみ楽（らく）して生きていこうと考える自分がいるのです。

それは、今に始まったことでなく、あなたは何度も生まれ変わりながら、2つの自分のなかで揺れ動いていたのです。

そろそろ、自分の気持ちをどちらかひとつにしなければなりません。

今迄と同じ地球で物理世界を楽しみたいと、考える人は今までと同じ地球に残ります。

それは決して悪いことではありません。

このような光と闇がせめぎ合う世界はとても珍しいので、スリリングで面白い体験が出来ますし、他の星よりも多くの事を学べます。

宇宙意識に目覚めて精神的に進化しようと考えている人は、今までの古い地球から出ていかなければなりませんから、今までの習慣や古い考え方を捨てなければなりません。

例えば、お金を稼いで経済的に豊かに生きる事や特殊な能力を得て有名になりたいと考える事から、経済的な利益よりも愛や調和を優先させていく思考に変わっていかねばならないのです。

これは言葉で言うほど簡単な事ではありません。

意識を1つにする為には、まず自分がどの様に生きたいのか、どのような世界に行きたいのか、という事を明確に決めなければなりません。

今日決めても、明日は違う考えになってしまえば、スターピープルや大天使達は、あなたの事をサポートしていいのか、サポートする必要がないのか決める事が出来ないのです。

私達はよく大天使達から、このような事を聞きます。

「地球の皆さんは、都合の良い時ばかり、大天使達の助けを求めますが、それでは私達は地球の人々を助ける事が出来ないのです。

私達が手助けできる人は、本当に自分自身を高めたいと願い、高めるための努力をしている人達です。

そして自分を否定することなく、自分自身や家族を愛している人達です。」

大天使達は、自分の欲望から出た願いではなく、愛と調和の思いから出た願いをサポートします。

私も経済的に苦しい時に、ロトが当たるように助けてくれとお願いしましたが、当たることはありませんでした。(当然の事ですが、)

ただ皆さんが、本当に精神的に進化して光の世界に行きたいと望むならば、大天使やスターピープル達は喜んであなたをサポートしてくれます。

そのために、自分の意思を明確にして、天使やスターピープル達に聞こえるように、声に出すことが大切です。

私はよく、朝起きた時や仕事をしていない時にこのように言います。

「私は宇宙意識に目覚め、新しい現実を創造する。」

「私は今までの地球から新しい光の地球に移る。」

この言葉を、私は毎日繰り返しています。

そうしないと、私も意志が弱い人間なので、つい現実生活に気持ちを奪われ、現実生活に深くフォーカスしてしまうからです。

私は自分の気持ちが変わらないように、そしてこの言葉が現実のものとなるように、常に

この言葉を声に出して、スターピープルや大天使達に聞こえるように言い続けています。

皆さんも、自分の意思を明確にして、その思いを毎日声に出して表現してください。

きっと隣で、スターピープルや大天使が、「ようやく決心してくれたのか、」といってあなたの事をサポートしてくれるようになりますよ。

揺れ動く気持ちをコントロールするー古い魂の人達が目覚める方法 PART 4

オールドソウルの特徴は現実世界に強くフォーカスする事ですから、現実世界で起きる事に感情的になり、過度の不安や心配、怒りなどを持ちます。

時には自分とは関係のない事でも、ニュースや友達との会話から、過度に感情を揺さぶられて怒ったり不安になったりします。

これは、オールドソウルの人達の心の中心が自分にあるのではなく、自分が見ている世界にあるからです。

そして自分の中に、潜在的に大きな怒りや不安があるために、その感情のエネルギーを発散させる機会を求めているからです。

海外のニュースなどを見ると分かりますが、時折群集心理が働いて、1人の1人に多数の人が強く暴行を行ったり、デモやストライキの時などに街中にあるお店を破壊したりすることがあります。

もちろんこれは極端な例ですが、人間の中には少なからず、自分の感情を発散したいという気持ちがあります。

小中学校のみならず大人の世界でも、1人の人に対して複数の人がいじめを行うのはまさにこの感情の発散なのです。

しかし、この感情の発散は他人に対して攻撃的になるだけでなく、自分に対してもネガティブなエネルギーを発散することがあります。

特に自己否定の感情が強い人は自分の事を否定的に捕えるあまり、ひきこもりや躁鬱症、自閉症、時には自殺などという形で、自分の中にある感情を自分に対して発散させます。それも普通の人にしてみれば些細なことに、大きく感情を揺さぶられ行動に出てしまう事が良くあります。

私達がアセンションするという事、光の世界に行くという事は、これらの事と正反対の事を行う事になります。

つまり、現実世界で起きる事に、自分の感情を揺さぶられないようにすることです。

良く、「現実には中立だから、その現実の意味を持たせるのは、その現実を生み出した人の感情や価値観だ。」という事を言われます。

たしかにこれは正当な考え方であり、「ごもっとも」な意見です。

アセンションを望む人ならば、この考え方に基づいて自分自身の感情や考え方をコントロールしていかなければなりません。

しかし、この事が本当に難しいのです。

私も、何度も何度もこの事を自分に言い聞かせて自分の感情をコントロールしようとしてきました。

本当は、感情をコントロールするという意識さえも無くしていかなければならないのですが、まずは現実世界で起こっている事を見ても、それに対して自分の感情が動かないようにしなければなりません。

スターソウルの方は、意外とこのことを簡単にやり遂げます。

自分自身の意識がそれほど深く現実世界に固定されておらず、常に夢を追いかけることのほうが大好きですから、現実世界ではなく自分の理想のほうに意識をフォーカスすることが得意なのです。

しかしオールドソウルの方は、がっつりと現実世界と繋がっているので、そう簡単には現実世界を自分の意識や感情から切り離すことはできません。

それはまるで自分の家族と離れ離れになるような難しさを覚えてしまいます。

ではどうしたらよいか？

このことに対して、私は明確に方法を提示することができませんが、現実世界の波動に巻き込まれないように、自分自身を「光の世界」あるいは「宇宙意識」「自分のハイヤーセルフ」、「大天使達」などのような存在や意識に焦点を当てていく時間を少しずつでも増やしていく事が必要です。

以前にもお話ししたように、現実世界で起きる事に対して否定的な意味づけをするのではなく「それはよかった！」と何事に対しても、一度肯定的な意味づけをすることも役に立ちます。

あるいは、この現実には私にとって居心地が良くない現実、あるいは望んでいない現実だから、その現実を見ている自分に光や愛を満たし、自分の心の中を調和に満たすことも役に立ちます。

また以前御紹介した「関野あやこ」さんのメソッドを動画で見ながら、自分の感情を解放

するのも良いでしょう。

どの様な方法にしても、自分の感情に流されない方法を早く見つけ、継続してトレーニングすることが大事です。

「私はきつとうまくいかないから、」とか「私は何をやっても駄目だから、」と諦めないでください。

誠心誠意取り組めば、きっと道は見えてきます。

他者への依存を捨てるー古い魂の人達が目覚める方法 PART5

○オールドソウルの集合意識から自由になる

先日のブログでオールドソウルの人達が持つネガティブな性格がオールドソウルの集合意識によって生み出されているという話をしました。

そして、オールドソウルの人達がより多くアセンションできるように、スターピープルと創造主がその集合意識を変えるべく癒しの光をおくっています。

今日はオールドソウルの集合意識が持つネガティブな意識について詳しくお話したいと思います。

これは、私達がよくアセンションしたい人、光の世界に向かって歩みたい人は、今までの地球で生きてきた習慣や考え方を変えなくてはいけないと言ってきましたが、その習慣の中心的な物が「他者への依存」と「自己否定」なのです。

私達は地球の物理世界に長く生きてきました。

その世界に生きる多くの人、闇の多い世界を生きてきましたので、自分の人生を自分が思ったとおり生きていく事ができませんでした。

いつもその当時の権力者や身近で力を持っている人達から支配され、彼らによって皆さんの人生は翻弄されてきたのです。

それは戦争や奴隷制度のような大掛かりなものから、自分が働いてきた会社や組織、あるいは自分の家庭における夫との関係などを通して形作られた意識です。

私達のアセンションは、この「他者への依存」や「自己否定」という自分を制限する意識、自分は本当につまらない存在だと思わせる自分に対する価値観から脱却して、自分本来の意識に戻り、自由に人生を生きる事ができるように計画されたのです。

しかし、これらの意識は自分自身が努力するだけではなかなか拭い去ることができません。それは前述したとおりオールドソウル、もしくは地球人全般の集合意識と深くつながっているからです。

自分の努力でこの集合意識から自分の意識を切り離して自由になることが「覚醒」なのですが、毎日現実生活に追われている私達にはすこし難しいようです。

しかし、そのことを十分に理解し、自分の考え方や行動を見て、「あ、これがオールドソウルの集合意識がもつ「他者への依存」なんだ。」と気づき、そのような思いを捨てる事が大切です。

あるいは、自分が発した言葉を思い起こして、「あ、ここでも自分を否定してネガティブな事を言っている。」という事に気づき、そのような事を言わないようにすることも大切です。

この集合意識から脱却して自由になるためには、そのことを深く理解し、脱却するための努力が必要です。

幸い、スターピープル達が、この集合意識に気づき、皆さんを救い出すための努力をしてくれています。

これからでもこの事に気づき努力している人達を導くことはとても大切なことです。

そのために、皆さん自身も努力してください。

○他者への依存を捨てる

私達が今までの地球に生きてきてしっかりと身につけている習慣がいくつもあります。アセンションは、その中でも自分を制限してきた習慣をかえて、制限のない自由な意識になるために起こります。

今回からいくつかそのことについて説明します。

その中でも、一番厄介な習慣が「他者依存」です。

この「他者依存」というのは、皆さんが見ている現実の中に生きる人や会社、状況などによって自分の感情がコントロールされるという事を意味しています。

例えば、自分の仕事に対しては、

「会社の給料が上がれば、生活がもっと楽になってうれしい。

「会社の人達がもっと優しくしてくれて仕事が楽になったら仕事が楽しくなる。」

家庭においては、

「夫の給与が上がれば、生活が楽になって好きな事が出来る。」

「夫がもっと私を愛して大切にしてくれたら、私も夫を大切にできるから嬉しい。」

「子供が良い学校や会社に入ってくれたら、嬉しい。」

自分の人生においては

「自分がやりたいことを誰かが教えてくれたらよいのに。」

「宝くじが当たったり、お金が入ってきたら好きな事が出来るのに。」

「周りの人や天使達がしっかりとサポートしてくれたらアセンションできるのに。」

などと例をあげればきりがありませんが、その基本となっているのは、自分が努力するのではなく、周りの人や会社、社会的な状況が自分にとって望ましい状況に変わればよいのにと願う気持ちです。

裏を返せば、「自分では何もできない。」あるいは「他人から奉仕してもらう事が当たり前だ。」という気持ちが隠されています。

そして今の現実を肯定的に見るのではなく、自分の人生を否定的に見て、誰かが自分の人生を変えてくれる事をただ望んでいるだけなのです。

これは、自分の意識が自分に向いているのではなく、周りの人々や会社、社会的な状況に向いているために、それらの物が自分にどのように対応しているかという事で、喜んだり悲しんだりします。

周りの人や会社が自分の思うとおりに動いてくれて状況が良くなれば、自分は幸福だと感じ喜びます。

反対に、自分の思うとおりに動いてくれないと、自分は不幸だと感じ、相手に対して怒りや不満を持ちます。

周りの状況によって、自分の幸福感や感情がコロコロと簡単に動いてしまうのです。

今迄の地球では、ほとんどの人が同じように「他者依存」の意識を持っています。

あなたが会社に対して「会社の給料が上がれば、仕事が楽しくなってしっかりと働くのに。」とと思っているとしたら、会社の方は「あなたがしっかりと働いてくれれば、あなたのお給料をあげても良いのに。」とっています。

また夫に対して、「夫がもっと私を愛して大切にしてくれたら、私も夫を大切にできるから嬉しい。」と考えているとしたら、あなたの夫も「妻がもっと私を愛して大切にしてくれたら、私も妻を大切にできるから嬉しい。」とっています。

お互いが、相手に求める事が先で、自分から相手に対して奉仕しようとは思っていません。お互いがそのような気持ちですから、お互いの気持ちがすれちがって、あなた自身が幸福になれないし、精神的に成長することはありません。

自分の心の中に、相手が自分を大切にしていないという不満や怒りばかりが沸き起こり、あなたは本来持っている愛や調和のエネルギーを失ってしまいます。

この現実には自分の心の反映でもありますので、自分の心の中に失望感や不満足感、怒りや憎しみがあれば、あなたはそのような現実を生み出し、さらに大きな失望感や不満足感を生み出してしまいます。

それが、何度も何度も繰り返されていくうちに、あなたは自分の人生に絶望してしまい、自己否定や絶望感に捕らわれてしまい、生きる気力を失ってしまいます。

自分が相手に対して何かを求めるという事は、自分の中にある欠乏感や不満足感をさらに高めてしまいますので、あなたが見る現実もそのような物を大きく浮かび上がらせてしまうのです。

しかし、あなたが他人に依存したり相手に対して求める事をしなければ、そのような感情は起きません。

自分から、相手のために何かをしてあげる。

相手から見返りを求めることなく、相手が望むことをしてあげる事が大切です。

そうする事で、たとえあなたが行ってくれたことに対して正當に返えてくれなくてもあなたは傷つく事はありません。

ただ、あなたが他者依存の気持ちから抜け出したとしても、自分が行った事に対してその対価を相手に求めるのであれば、それはあまり意味がありません。

他者依存と同じ結果を生み出してしまいます。

良く「無償の愛」とか「見返りを求めない愛」が素晴らしい、と言われることがあります。これは高尚な理念ではなく、相手が自分が望むとおりに動いてくれなくても、そのことを認め許すという事ですので、自分の感情を平静に保つためにはとても効果がある方法です。

また「あなたが与えるものを、あなたは受け取る」という言葉があります。

これは自分の心が相手に何かを与えて喜びを感じたならば、あなたの心が作り出す現実には喜びに満ちたものになる、という事でもあります。

つまり、あなたの心の波動と同じ波動をあなたは現実世界で作り出す事ができるのです。

「自分が豊かになるためには、まず自分の心が豊かでなければならぬ。」とも言われています。

まさにアセンションする人達は、基本的にこの事を理解し、他人に求め依存するのではなく、まず自分自身の心を豊かにして他の人達に奉仕する事を実行しなければなりません。

自己否定の罟から抜け出すー古い魂の人達が目覚める方法 PART6

今日は今までの地球の古い習慣の中でも最も厄介な問題について話しをしましょう。
それは「自己否定」です。

オールドソウルの人達だけでなく、多くの地球人が自分が気づかないうちに、この自己否定の罟に深くはまっています。

自己否定の罟にはまっている人は、自分の生き方や自分が行う事に対して自信を持てなかったり自分に対するコンプレックスのために、常に否定的な発言や行動をとります。

自己否定はとても巧妙にあなたを欺きます。

まるで、自分自身がやろうとする事を否定する事で、あなたにとって居心地がよく安全であるかのように見せる時もあります。

「今のままがいいんだ。」

「あなたが精神的に成長すると厄介な事ばかりが起きてしまう。」

「あなたが何かやろうとすると必ず失敗してしまうので何もしない方がいい。」

というようにあなたのポジティブなパワーを奪ってしまう事が得意です。

毎日の生活の中で、自分自身が上手く出来ない事が起こった時や理想的な人生を追い求めていてもそれがうまくいかない時に、

「ほらね、自分はまだまだなんだよ。」とか

「自分はそのような物を受け取る価値がないんだよ。」と言ったりします。

私も、自分がなかなか宇宙意識に目覚めなくて困っている時、「自分はなぜ宇宙意識に目覚めないのだろうと自分に問いかけました。

すると「自分は宇宙意識に目覚めるに値しない。」という思いが心の奥底から浮かび上がってきて驚いた事があります。

これだけ、全身全霊をかけてアセンションのために働いているのに、自分の心の奥底に自分の成長を否定するような感情が残っていた事に私は唖然としたのです。

そして自己否定の感情を持っている人は、自分だけでなく家族や友人、職場の仲間達が言った事や行っている事に対しても否定的な発言や行動をしてしまいます。

それも無意識のうちに。

あなたは自分で気づかないうちに、他の人が行おうとする事を邪魔したり相手の尊厳を傷つけてしまっているのです。

また自己否定の感情は、他人を否定することで自分自身にパワーがあると思い込ませることもします。

つまり、他人の成長を否定する事で、自分がどれだけその人から優位な場所に立っているかという事を示そうとするのです。

それは、相手にとって大変迷惑な話です。

このように自己否定のエネルギーは様々な場所に隠れていて、あなたが成長しようとする時に絶妙なタイミングで現われて、あなたの成長を妨害します。

しかも、これは今世だけでなく、あなたの過去の人生で、何度も起きた事です。

あなたは今まで闇の多い世界に生きてきましたので、幸福な人生を送るよりも傷つけられて生きてきた人生や戦争や抑圧を受けて不幸な人生を送る事のほうが多かったのです。

そしてそのような人生を送るたびに、多くの絶望や挫折を感じてしまいました。

あなた方の否定的な感情は、自分1人にとどまらず同じような感情を抱いた多くのソウル達と共に自分達の集合意識を作り上げていったのです。

オールドソウルの集合意識、これはほとんどの地球人の集合意識でもありますから、この地球に生きる多くの人達がこの集合意識と繋がり、この集合意識に従って生きてきました。そのために多くの地球人の意識の反映として作られた地球の現実そのものが、自己否定のエネルギーに満ち溢れた物となってしまったのです。

この地球に生きている人は、この集合意識と集合意識から作られた現実に影響されて、自分は価値がない人間なんだ、何をやってもダメなんだと思うようになり、自分の意識の中に自己否定の概念を生み出してしまうのです。

この自己否定から抜け出すことは決して簡単な事ではありません。

常にポジティブに物事を捕えようとしても、その時は良いのですが、しばらくするとまた自己否定の意識に連れ戻らされてしまうのです。

そうならない為には、しっかりと自分の意識を管理して自己否定のエネルギーが流れ出さないようにしなくてははいけません。

まるで汚水が流れ出す水道の蛇口をしっかりと閉める事とおなじです。

ほおっておけば蛇口が緩んで、水道の口から汚水が流れ出し、周りを汚染してしまいます。所かまわず人の悪口を言ったり、否定的な感情で行動している人はまさに、自分の回りにネガティブなエネルギーをまき散らして、周りを汚染しているのです。

私達は、オールドソウルの集合意識から常に送られてくる「自己否定の感情」が、自分の意識の中に漏れ出さないように、集合意識から自分の意識を分離していかなければなりません。

そして自分の意識を自分を生み出し見守ってくれているスピリットと深く繋げて、自分の物理的な世界にフォーカスしている感情や考え方から、高次の宇宙意識へとつながっていかねばなりません。

自己否定を行っている意識や感情には、愛や調和というエネルギーは同調することが出来ずに反発してしまいますから、皆さんは愛の多い光の世界にアセンションすることが出来ず、いつまでも闇の多い地球にとどまらなくてはなりません。

その世界に存在する人達の多くが、自己否定の感情を持っていますので、お互いが否定し合って生きていく事になります。

勿論、あなたがそのような世界に行く事を望んでいるとは思いませんが、あなたの心に自己否定の感情が渦巻いていれば、当然あなたが体験する世界も、あなたを否定し続ける世界となります。

それでは、どのようにして自己否定の感情から自分を分離させることができるのか、以前「若者や子供は褒めて育てる。」と言っていた人がいました。

子育ての現場でも、子供を叱ってばかりいると、子供は自分に対して自信を失い、否定的な感情を持ち、精神的にも不安定になるために、子供をほめて良い所を伸ばしてあげようという考え方です。

オールドソウルの人達の多くが幼少期の頃より叱られて育ちました。

その幼児体験が、オールドソウルの人達に深く残っており、自分の子供達に対してもそのような教育を行うのです。

そのために「叱って育てる。」という風習が何代も続き、ある意味、子供のやることを否定

して育てる、社会の習慣に無理やり適応させていく、という事が当たり前になってしまったのです。

この何代も続いた風習を断ち切るためには、子供に対して「ほめて育てる。」社会に適応させるよりも、「自分自身に適応させて育てていく。」という風習を作り上げていかなければなりません。

同じように、「叱られて育ってきた自分」が当たり前になっている人は、「自分自身をほめて育てる。」という風に考え方を換えなくてははいけません。

何か失敗したとしても、自分を怒ったり責めたりしない。

出来ないことが起きても「それは自分の力不足だった。」と思わずに今はまだそのタイミングではなかったけれど、次回はきつとうまくいく、と考える事が大事です。

勿論、すぐに自分の否定的な考え方が肯定的になるわけではありませんが、やり続けなければ何も変わりません。

幸いスターピープル達が、地球人の集合意識の問題に気づき、その修正を行ってくれていますので、以前よりもはるかに自己否定の感情をポジティブな感情に変える事が簡単にできるようになっています。

この機会に、自分自身の心の多くを占めている「自己否定の感情」や「他者に依存する気持ち」を整理して、自由になっていかなければなりません。

そのチャンスは本当に今しかないのです。

過去の自分から自由になるー古い魂の人達が目覚める方法 PART7

前回に引き続いて、一般の地球人やオールドソウルを持つ人達が、どうしたら今までの闇の多い地球の習慣や考え方から脱却して光の世界に進むことができるかお話ししていきましょう。

と言っても、この話しをしているのはスターピープル達です。

彼らは、なかなかアセンションした世界に入れない私を見て、どうしたらオールドソウルの人達がアセンションできるか、考えています。

そしてそのための方法や考え方を、私を通して皆さんにお伝えしているのです。

今日は、過去の自分から自由になるというテーマで話をします。

私達地球人は、自分が生きてきた人生や時間を見て、過去と現在、そして未来が密接に繋がっているのだと信じています。

過去に行った事の積み重ねが今で、今行っている事の結果が未来であると考えています。

これは物理世界や今までの地球では常識的な事ですし、そのような考え方で人類は動いてきました。

しかし、この考えを自分が信じ守り続けていけば、皆さんはアセンションする世界に、肉体を持ってはいる事はできません。

なぜならアセンションした世界は、今までの地球のタイムラインとは異なる世界にあるからです。

アセンションした世界は、現在の地球の未来ではなく、全く異なる次元にあります。

そのために、今までの地球の物理世界の法則は成り立たないのです。

アセンションした世界は今の地球とは異なるパラレルワールドにありますので、私達がソフトアップしてそのパラレルワールドに入らなければなりません。

その時に、今まで過ごしてきた「時間」という物を異なる角度から見なければなりません。

勿論宇宙には一つの流れとして「時間」はあります。

しかしスピリット体になってしまえば、その時間の制約も受けなくなります。

スターピープル達の中には、いくつもの時間の中に同時に存在している者達も居れば、遠い未来から私達の時代に来て共に活動している仲間もいます。

彼らは自分の意識を変容させることで異なる時間や異なるパラレルワールドの中にはいっていき事が出来るのです。

皆さんは、現在の所、時間を自由に旅したり、異なる時間の中に同時に存在する事は出来ないかもしれません。

しかし、それは、皆さんが肉体を持っているからという理由以上に、まだ時間と意識の本質を理解していないからなのです。

皆さんが、この地球の物理世界の法則から脱却して新しい世界に行くためには、ある程度物理世界の法則を見直さなければなりません。

肉体を持ってアセンションすることが出来たなら、スターピープルほどではないのですが、皆さんも時間という概念からもっと自由になれる。

しかし、アセンションしていない世界からアセンションする世界にこれから入ろうとする皆さんにとって、時間の概念を完全に変える事は不可能ですが、いくつかの点をしっかりと理解することで、皆さんがアセンションした世界に入ることを可能にしていきます。

過去の影響を受けない自分になるー古い魂の人達が目覚める方法 PART8

先日は少し時間の概念についてお話ししましたが、今日は具体的に時間の概念の換え方についてお話しします。

○自分自身が望むなら過去の自分の影響は受けない。

皆さんの体は、本当は常に皆さんの意識によって形作られています。
願うならば、先ほどまでの自分とは別の自分になる事も可能です。

しかし、皆さんが、自分は地球の時間軸に沿って生きてると信じているために、自分の肉体のみならず精神は過去からの連続性があるものだと考えています。
そしてそれは今の人生だけでなく過去世などの影響も受けていると思っています。
これは地球の物理世界特有の法則ですが、その法則によって皆さんは過去の自分、過去世の自分に縛られています。

皆さんがアセンションしたならば、その世界では過去の自分や過去世の自分の影響は受けなくなります。

新しい世界では、一瞬一瞬あなたの意識は、新しいあなたを生み出す事も可能になります。
過去からの影響は、あなたの意識が作り出した幻想のようなものになってしまうからです。

ここに存在しているのは、この瞬間のあなただけです。

あなたの意識が、自分自身は過去からの連続性を持った自分ではない、という事を信じれば、あなたは過去からの影響を受ける必要がなくなります。

過去から受け継いだ「自己否定」や「他者依存」あるいは辛かった過去や悲しかった過去、また病気がちの体や精神疾患等、自分自身が望まない過去とのつながりを断ち切り、あなた自身の理想的な姿で存在することが大切です。

そのためにも、あなたは、「過去の影響を受けることなく生きる。」

「自分の理想の人生を送っている。」

「自分がやりたい事が出来る。」

「健康な自分で生きている。」

という風に自分の意識から多くの制限を取り除いていく事が大事です。

しかし、今現在のあなたの意識や心の有様が、物理世界の現状を生み出しているという事を本気で信じなければ、あなたが見ている世界は変わることはありません。

自分の都合の良い所だけ現実が変わってくれと、願ってもそれは無理な事です。

そして、このことをあなたの知識で理解しているだけでは何の変化も起こりません。

よくバシヤール達が「あなたが豊かになりたければ、まずあなたが豊かになりなさい。」というようなことを言っていました。

自分が豊かになる事を夢見ているだけでは、現実には豊かにはなりません。

現実を映し出している自分の意識や心が豊かさの波長を持てば、あなたの現実はおのずから豊かになっていきます。

スターピープル達が私に良く言う言葉があります。

「あなたがアセンションした世界に入りたいならば、あなたがアセンションした世界でどのように考え行動するか、という事を考えて、その通り行動してください。」

つまり自分が「アセンションした世界に入りたい。」と願うのではなく、もうすでにアセンションした世界に入って行動しているふりをする事で、アセンションした世界に入ることができるのです。

これも数時間前の自分との連続性を断ち切って、アセンションした世界に入るための重要な方法です。

私が今までの物理世界に生きてきた過去の自分に捕らわれていれば、私はその過去が存在するタイムライン（パラレルワールド）にこれからも生きていく事になります。

しかし、自分の意識や存在するあり方を変える事で、その意識に相応しいタイムラインやパラレルワールドを実際に引き寄せる事が出来るのです。

もうすでに現在アセンションしかけている人、そしてこれからアセンションした世界に入っていく人達は、自分の過去のどの様な部分が自分のアセンションを妨害しているのか、知ることも大事ですが、それ以上に大事なのは、自分の過去を切り離し、この瞬間に、新たな光の世界に立っていることを信じる事です。

アセンション最新情報－2019年の年末までに起きる事

○これから2019年の年末までに起きる事

もう早いもので2019年11月の中旬に間もなく入ろうとしています。

日本も平成が終わり、令和の時代になりました。

これは、日本にとってとても大きな転換期となるようです。

スターピープル達と言うには、新しい天皇は「天照大御神」達とのつながりが強く新しい地球を作り上げていくには、非常に素晴らしい適任の天皇だという事です。

日本の天皇の系譜に関しては様々な意見がありますが、天皇の資質という物はこれからの日本をどのような道に導いていくのか、という観点からも大切な物であることは確かです。

余りはっきりしたことは言えないのですが、来年にはこの地球が大きく変わる事だけは確かです。

「変わる」というのは非常に漠然とした言い方ですが、もう少し具体的に言えば、自分の波動や意思と同調する世界を皆さんが体験するようになる、という事です。

その世界は、初めからきちりと出来上がっているわけではないのですが、皆さんの意思がしっかりと固まり、成長するにしたがってその世界も成長していきます。

私達のまわりでは、いままで一緒に過ごしていた物理世界の人達の分離がどんどん進んできているようです。

今迄は、スピリチュアルレベルでの分離が進んでいましたが、これからは、その分離はどんどん物理世界に降りてきて、さらに細かい部分でも物理世界の分離が起きてきます。

今迄仲良く付き合っていた人達と疎遠になったりメールなどを良くしていた人たちからメールが来なくなったりします。

あるいは、反対に気持ちに通い合う人と新しく出会ったり、自分の学びを助けてくれる人が見つかったりします。

現在、自分と同じ波動や考え方を持っている人達と一緒に存在するための世界が形作られ

ようとしています。

自分の気持ちが優しくなればなるほど、周りにも気持ちが優しい人が集まってきます。同じ家族でも、今までの家族とは異なる雰囲気を持つ家族が出来上がってくるかもしれません。

○アセンションする世界とその手前の世界

これからは年末にかけて、今までの地球よりも光は多いのですが、アセンションする世界の手前の世界に存在する人達とアセンションしていく世界の人達の分離が行われていくようです。

アセンションする世界の手前の世界と言うのは、私達が言うところの光 48%から光 50%の世界を指しています。

この世界は、肉体をもったままアセンションした世界に入ることが出来ないけれど、肉体を失って純粋な意識に戻った時に、スピリチュアルの世界で学びを得て、アセンションした世界に入ることができる世界です。

もしくは、この世界に何度か生まれ変わり大きな学びを得て、自分を成長させることでアセンションした世界に入っていきます。

今回、肉体をもったままアセンションできなかったとしても、最低この世界に入れば、未来において皆さんのスピリットや魂がアセンションする事ができるようになります。しかしながら、今生きている人生の中で自分をどれだけ高めていけるか、ということは、皆さんの死後の世界の浄化の期間を決定する大事な要素となりますので、皆さんが思っているよりもはるかに重大な事なのです。

○アセンションした世界での役割

そして、さらに分離は進み、アセンションをした世界に行く予定の人達の中でも自分達の意思に合わせて異なる世界に分かれていく可能性もあります。

これは本人のスピリットの意思によって、自分がアセンションした世界でどのような働きをするのか、という事で変わってきます。

先日もお話ししたように、地球のアセンションをサポートするために来てくれた新しい魂の人達（スターソウル）の人達は、スピリットとしてはアセンションを何度も経験しているので、アセンションの実行部隊として、地上で新しい光の世界を作る事に取りかかります。

また物理世界に肉体を持たないスターピープル達とも交流してアセンションを先導していく人達もいるでしょう。

オールドソウルの人達は、アセンションしても、一体自分がどこにいるのか、何をしたらよいのか分からずに、最初は戸惑うでしょう。

しかし、オールドピープルの魂やスピリットは、このアセンションを長い間、歯を苦しばって待ち望んできたので、その波動になれると、自分のスピリットの経験と知恵を思い出し、アセンションの根底を支えるような仕事をするようになります。

そしてオールドソウルの人達の中でも目覚めの度合いが高い人たちは、スターソウルの人達と協力して、アセンションした地球に相応しい新たな地球種族を生み出す事になります。また、長い間、闇の多い地球で苦勞してきたオールドソウルの人達は、闇の多い地球から光の多い地球を生み出した貴重な経験を、多くの星の人達と分かち合い、彼らの成長に大きな自信とパワーをもたらすでしょう。

○皆さんとスターピープル達の個人的なファーストコンタクト

皆さんの心が愛と調和で満たされていれば、周りにもそのような人達が集まり、今までの地球とは確実に異なる地球に、あなた自身に移り変わっていく事になります。

このような人は、今までの現実世界のしがらみからも抜け出して、自分達がどの様に生きるのか、自分達の世界はどの様に変わっていくのかという、新たなビジョンを見始める事になります。

そして夢の中やイメージの中で、皆さんを指導するスターピープルと出会ったり、その声を聴き始める事でしょう。

これは個人的な意味でのファーストコンタクトが始まることを、スターピープル達は伝えてきています。

もしかしたら、現実世界でも人間の姿をしたスターピープルと出会っているかもしれません。

おそらく、現在の時点では、すでにそのような人が現われていても不思議ではありません。ただ、分離が進んでいくと、あなたが同じ世界にいない限り、そのような人達と接触できる機会はこれからどんどん減っていきます。

今はかろうじて同じ物理世界に立っていたとしても、これからは、あなたは「あなたの世界」、彼らは「彼らの世界へ」と別れていく事になります。

しかし、たとえ自分は「光の世界」に行きたいと心から願っていても、周りに怒りや恐怖、自己中心的な感情を持っている人達が沢山集まってきたならば、自分自身も、自分の心の中にそのような感情が処理されないままに残っているのだと考えなければなりません。なぜなら、あなた自身も同じ波長を持ち、そのような人と同じ世界に存在しているからです。

皆さんは、そのような世界が居心地が良いとは決して思わないでしょう。

しかし、どうしたら自分がそのような世界から抜け出すことができるのか、分からないままです。

そのような人は、私が書いているオールドソウルの人に対するメッセージなどをしっかり読んで自分の意識を変えていってください。